

令和5年度版

# 札幌の観光

---

TOURISM OF SAPPORO

札幌市

SAPPORO



## 目 次

### 第 1 章 札幌市の観光への取組

- 1 令和 5 年度観光・M I C E 推進部の事業概要 1
- 2 令和 5 年度経済観光局観光・M I C E 推進部の機構 10
- 3 令和 5 年度予算の概要 11
- 4 トピックス 12

### 第 2 章 観光客の入込状況

- 1 2022 年度の動向 14
- 2 観光客の入込状況 15

### 第 3 章 宿泊施設

- 1 宿泊調査の概要 23
- 2 宿泊施設の状況 24
- 3 宿泊施設利用状況 25
- 4 外国人の宿泊状況 27
- 5 修学旅行生の宿泊状況 31
- 6 定山溪地域の宿泊状況 33
- 7 民泊利用状況 38

### 第 4 章 総観光消費額

- 1 2022 年度の状況 41
- 2 総観光消費額の推移 41

### 第 5 章 イベントとコンベンション

- 1 札幌でのイベント開催状況 43
- 2 札幌での M I C E 開催状況 54

### 第 6 章 参考資料

- 1 観光施設の利用状況 55
- 2 北海道さっぽろ「食と観光」情報館・  
北海道さっぽろ観光案内所利用者数 57
- 3 気象概況 58
- 4 札幌観光のあゆみ 59
- 5 令和 4 年度イベントカレンダー 63

# 第1章 札幌市の観光への取組

## 1 令和5年度観光・MICE推進部の事業概要

各事業の詳細については、【 】内に記載している各担当係までお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

札幌市経済観光局観光・MICE推進部観光・MICE推進課

電話 011-211-2376

### ○観光客の受入環境整備事業【受入担当】

#### (1) 観光案内所の運営管理

観光客に各種観光情報を提供するため、市内に観光案内所を設置しています。常設の案内所のほか、観光シーズンやイベントに合わせて設置する案内所があります。

また、一部の案内所は国際観光振興機構（日本政府観光局：JNTO）により「外国人観光案内所」として認定されています。

#### 〔案内所一覧〕

名称	概要
北海道さっぽろ観光案内所 (外国人観光案内所 カテゴリー2※)	所在地：中央区北6西4 JR札幌駅1階西側コンコース 定休日：年中無休 営業時間：8:30～20:00 電話番号：011-213-5088
大通公園観光案内所	所在地：中央区大通西3丁目 開設期間：春～秋季のみ 定休日：開設期間中は無休 営業時間：9:30～17:30（4月下旬～10月） 電話番号：なし
定山溪観光案内所 (外国人観光案内所 カテゴリー1※)	所在地：南区定山溪温泉東3丁目 定休日：年末年始（12/29～1/3） 営業時間：9:00～17:00 電話番号：011-598-2012
雪まつり観光案内所	所在地：中央区大通西6・9丁目 開設期間：雪まつり会期中のみ 定休日：雪まつり会期中無休 営業時間：9:00～21:00 電話番号：なし
大通情報ステーション	所在地：地下鉄南北線「大通駅」コンコース横（出口5番） 定休日：年末年始（12/29～1/3） 営業時間：10:00～20:00 ※日・祝祭日は19:00まで URL： <a href="https://www.sapporo-info.com/">https://www.sapporo-info.com/</a> 携帯電話用URL： <a href="https://www.sapporo-info.com/sp/">https://www.sapporo-info.com/sp/</a>

※ カテゴリー1：常駐でなくとも何らかの方法で英語対応可能。地域の案内を提供。  
カテゴリー2：少なくとも英語で対応可能なスタッフが常駐。広域の案内を提供。

## (2) 観光マップの制作

観光客の円滑な周遊をサポートするためのツールとして、中心部及び広域マップに主な観光施設を掲載した観光マップを発行し、市内各案内所等で配布しています。日本語のほか、英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・タイ語版があります。

## (3) 観光案内板の管理

観光客の利便性を図るために、175基の観光案内板と、6基のデジタルサイネージによる観光案内板を設置しています（令和5年7月現在）。表示言語は、日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語の4言語で、ピクトグラム（絵文字表記）などユニバーサルデザインの採用にも努めています。デジタルサイネージによる観光案内板には非常用電源を備えており、非常時にも途切れることなく情報発信を行います。

## (4) 都心部観光バス駐車場の設置

観光バスによる路上駐車を減らすため、観光バス専用の駐車場を設置しています。

<観光バス駐車場の詳細（令和5年7月時点の内容）>

名称	大通東2丁目観光バス暫定駐車場
所在地	中央区大通東2丁目
利用料金	30分ごとに550円（24時間最大4,400円） ※夜間時間帯（18時～8時）は最大2,420円
予約利用	可
利用時間	24時間
収容台数	26台（冬季は堆雪スペース確保のため20台）

その他、観光バスの路上駐車対策として、夏冬繁忙期（夏季：令和5年7月25日～8月31日、冬季：令和5年12月1日～25日及び令和6年2月1日～16日）において都心部の巡回整理業務を実施し、駐車場の利用を促しています。

## (5) 公衆無線LAN環境整備

外国人観光客のニーズが高い地下鉄主要16駅や大通公園、円山動物園、定山溪温泉エリア等の他、主要なスポーツ施設（札幌ドーム、どうぎんカーリングスタジアム、大倉山ジャンプ競技場等）において、公衆無線LAN（Sapporo City Wi-Fi）を運用しています。

## (6) 北海道・さっぽろ観光情報プラザ（どさんこ旅サロン）

首都圏での観光情報の発信の場として、北海道と札幌市が連携し、札幌市東京事務所内において北海道・札幌市の観光PRを行っています。

## ○おもてなし推進事業【受入担当】

### (1) 観光ボランティアの運営

大通公園観光案内所や北海道さっぽろ観光案内所、雪まつり観光案内所で観光案内を行う市民ボランティアの活動を支援しています。

登録数は160名（男58名・女102名）、平均年齢は69.2歳であり、活動は交代制となっています。（令和5年7月現在）

### (2) 札幌おもてなし委員会

まち全体のおもてなし向上を目的として、観光関連団体（経済団体、観光関連事業者、都心部商店街、市民ボランティア、行政など）と連携・協力して「札幌おもてなし委員会」を設置しています。大規模イベント等でのおもてなしや観光関連事業者の情報共有・ネットワーク化を行い、おもてなしのレベルアップを図っていきます。

（事務局：札幌商工会議所）

## ○観光情報の発信【受入担当】

### (1) 観光情報サイト「ようこそさっぽろ」の運営管理

札幌の公式観光情報サイトとして「ようこそさっぽろ」を公開しています。

このサイトは、交通機関や観光施設等の基本情報に加え、季節のイベントや新たな札幌の魅力を紹介する特集記事など、バラエティに富んだ観光情報を提供しています。日本語のほか、英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・タイ語・インドネシア語版があります。

➤ ようこそさっぽろ <https://www.sapporo.travel>

### (2) 観光情報共有メーリングリストの運営管理

季節情報（桜開花情報、紅葉情報など）や各種イベント情報等の観光関連情報について、観光案内所や市内ホテル関係者等で共有するためのメーリングリスト「観光情報ネット」を運営しています。

### (3) 観光写真ライブラリー

企業等が札幌の観光ガイドブックやパンフレット制作を行う際に必要となる市内の観光スポット等の写真を保有しており、ホームページ上での無料ダウンロードサービスを行っています。[令和5年7月現在 約5,600枚保有]

➤ 観光写真ライブラリー

<https://www.sapporo.travel/sightseeing.photolibrary/>

### (4) X（エックス、旧 Twitter）

X（旧 Twitter）においてイベントの告知をはじめとした観光情報の発信を行っています。[令和5年7月現在のフォロワー数 約59,000人]

➤ 札幌市観光・MICE推進部@sapporo\_tourism(Xアカウント)

[https://twitter.com/sapporo\\_tourism](https://twitter.com/sapporo_tourism)

### (5) Facebook（フェイスブック）

Facebookにおいて、日本語版と英語版で写真を交えて札幌市内及び近郊の観光情報等の発信を行っています。

➤ ようこそさっぽろ～札幌市の観光案内(日本語版)

<https://www.facebook.com/sapporocity>

➤ Welcome to Sapporo(英語版)

<https://www.facebook.com/WelcomeSapporo>

### (6) Instagram（インスタグラム）

Instagramにおいて、札幌市内及び近郊の観光情報等の発信を行っています。

➤ welcomesapporo(日本語版)

<https://www.instagram.com/welcomesapporo/>

○各種まつりの連絡調整【事業調整担当】 ※各まつりの詳細は第5章を参照

市内で開催される各種まつりの事務局等との連絡・調整、開催経費の支援等を行っています。

(1) さっぽろ雪まつり

昭和25年に始まったこのまつりは、札幌を代表する世界的なイベントとして約200基の雪氷像やチューブスライダーなどのスノーアクティビティが楽しめます。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年度と令和3年度は、オンライン形式での開催でしたが、令和4年度は一部規模を縮小して、3年ぶりに会場を設置して再開しました。令和5年度で74回を迎えます。

(2) さっぽろライラックまつり

昭和34年に始まったこのまつりは、ライラックの開花時期に大通公園、川下公園で開催されます。新型コロナウイルスの影響で、令和2年度は中止、令和3年度はオンライン形式による開催でしたが、令和4年度からは会場を設置して再開し、令和5年度で65回を迎えました。

(3) YOSAKOIソーラン祭り

平成4年に始まったこの祭りは、札幌の初夏を彩る一大イベントです。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度と令和3年度は中止となりましたが、令和4年度から再開し、令和5年度で32回を迎えました。

(4) さっぽろ夏まつり

昭和29年に夏の観光名物の新規開拓を目指し誕生。イベントの中心となっているのが福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデンで、都市公園で4大ビールメーカーが一同にビアガーデンを開催するのは全国的にも珍しいものです。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は中止、令和3年度はオンライン形式による開催でしたが、令和4年度から再開し、令和5年度で70回を迎えました。

(5) さっぽろオータムフェスト

平成20年度から、札幌の新たな秋のイベントとして開催。「北海道・札幌の食」をメインテーマとして、道内各地の旬の食材、ご当地グルメやラーメン、道産のお酒などを提供します。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度と令和3年度は、会場を設けての開催を中止しましたが、令和4年度から再開し、令和5年度で16回目を迎えます。

(6) さっぽろ菊まつり

菊作り愛好者が増える中、昭和38年に小規模な同好会活動が一本化され、全市的なスケールのイベントとして誕生。令和5年度で61回を迎えます。

(7) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和56年に秋の観光シーズンとさっぽろ雪まつりをつなぐイベントとして誕生。令和5年度で43回を迎えます。会場は大通、駅前通、南一条通に加え、平成29年度から、札幌市北3条広場(アカプラ)、札幌駅南口駅前広場の合計5会場となりました。

(8) ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo

平成14年度にミュンヘン市との姉妹都市提携30周年を記念して開催。会場は大通公園2丁目で、本場ドイツのクリスマス市にちなんだ物販や飲食が楽しめます。新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度は中止、令和3年度はオンライン形式による開催でしたが、令和4年度から再開し、令和5年度で21回を迎えます。

(9) スマイルリンクさっぽろ

令和4年度に札幌の新たな冬のイベントとして開催。札幌市北3条広場(アカプラ)にスケートリンクを設置し、一般開放のほかスケートショーや子ども向けの体験教室などが開催されます。

### ○藻岩山施設の運営管理【振興担当】

藻岩山の観光施設について、より多くの市民・観光客に楽しんでいただけるよう施設管理や、各種イベントの充実を図っています。

### ○付加価値の高い観光コンテンツ事業【コンテンツ担当】

札幌ならではの観光資源を活用した魅力的なコンテンツ造成への支援を行います。「日本新三大夜景都市」に再認定された札幌の夜景観光や夜間観光を推進するため、プロモーション等を実施します。

### ○スノーリゾート推進事業【コンテンツ担当】

都市型スノーリゾートとしての世界的ブランド確立に向けた、冬季観光コンテンツ造成に対する補助、市内スキー場の魅力アップや市内スキー場等が連携した事業への支援を行います。

➤ SNOW SAPPORO(日本語、英語)

<https://snowsapporo.com/>

### ○定山溪地区の観光振興【振興担当】

平成 27 年 3 月に策定した「定山溪観光魅力アップ構想」に基づき、定山溪地区のソフト事業の充実や必要なハード整備に向けた取組を行っていきます。

#### (1) 定山溪観光客誘致関連

地域が実施するイベントやプロモーションなど来客誘致強化や受入体制の充実を目的とした事業への支援を行います。

#### (2) 定山溪観光魅力アップ修景支援事業

定山溪のにぎわい創出に向け、平成 29 年 6 月に策定した「定山溪地区景観まちづくり指針」に基づき、定山溪エリアの特色をいかした魅力的な景観の形成を推進するための支援を行います。

#### (3) 定山溪地区アクティビティコンテンツ推進事業

定山溪地区の様々な自然を活用したアクティビティコンテンツの新規造成やレベルアップ事業への支援を行います。

#### (4) 定山溪地区周辺環境整備関連

二見公園の隣接地に足湯を新設します。

### ○国内外へ向けた観光プロモーション事業【誘致担当】

#### (1) 国内プロモーション事業

道内外からの来札宿泊者や観光リピーターの増加、宿泊数の増加を図るため、効果的なプロモーションに取り組みます。

また、新たな旅のスタイルであるワーケーションの推進や、教育旅行誘致の強化に取り組んでいます。

#### ア 観光客誘致プロモーション事業

観光閑散期（10月～3月）において継続的に来札意欲を喚起し、道内外からの観光客を誘致するため、秋冬ならではの札幌の楽しみ方や付加価値の高い観光コンテンツなど、新しい札幌の魅力をWEB等で発信します。

#### イ ワーケーション発信事業

札幌市内でのワーケーションや人材育成・人材交流に関心を持っている企業が参加するビジネスイベントを通じてワーケーション先としての札幌の魅力を発信し、ワーケーションの普及・活性化を図ります。



## ウ 教育旅行誘致事業

教育旅行先としての札幌市の付加価値を高め、より多くの教育旅行獲得につなげるため、教育旅行 SDGs プログラムを見直し、現状のニーズに合わせて更新します。

## (2) 国際プロモーション事業

外国人観光客の早期回復と、消費単価の向上・滞在日数の増加を目指し、各市場の特性に応じた札幌の魅力の発信を行います。

### ア WEB等によるプロモーション

札幌への興味関心の向上・来札意欲の向上を図るため、WEB・SNSを活用し、東アジア・東南アジア・欧米豪に向け、市場に応じた情報発信を行います。

➤ Visit Sapporo(英語、その他6言語)

<https://visit.sapporo.travel/>

### イ ATWS北海道開催を契機としたプロモーション

ATWS北海道開催の好機を活かし、欧米豪での札幌の認知獲得を狙い、海外メディア等を活用してアドベンチャートラベルをフックとした魅力発信を行います。

## ウ 都市型スノーリゾートとしてのブランド化推進に向けたプロモーション

札幌の都市型スノーリゾートとしてのブランドイメージの確立を図るため、欧米豪・東アジア・東南アジアに対し、旅行会社・メディア・インフルエンサーの招請等、市場の特性に応じた手法を用いたプロモーションを展開します。

### エ アジア向けプロモーション

コロナ前の外国人観光客の大きな割合を占めていた東アジア・東南アジアからの観光客のさらなる回復を目指し、旅行博の出展や旅行会社招請等によるプロモーションを展開します。

## (3) アドベンチャーツーリズム推進事業

アドベンチャートラベル(AT)は、「アクティビティ」「自然」「異文化」の3つのうち2つ以上からなる旅行形態であり、欧米を中心に人気が高く、通常の旅行よりも消費単価が高いと言われています。札幌市では、欧米豪からの誘客の増加、消費単価の向上・滞在日数の増加を目指し、札幌・北海道でのATの推進を図るための取組を行っています。

### ア アドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道・日本(ATWS2023)の開催

ATTA(Adventure Travel Trade Association)の主催で年1回開催されている、ATの世界最大級の商談会ATWS(Adventure Travel World Summit)が2023年9月11日~14日に北海道(会場:札幌コンベンションセンター)で開催されます。ATWS2023の開催に向けては、北海道、北海道運輸局、北海道経済産業局、(公社)北海道観光振興機構、札幌市、釧路市、帯広市、稚内市、旭川市等で構成するATWS北海道実行委員会が官民一体となって、開催に係る準備・支援を行っています。

### イ アドベンチャートラベル商品造成・販路拡大支事業

札幌で活躍するAT関係人材の質的・量的な強化を図るため、ガイド向け研修、新規ツアーの造成及びモニターツアーの実施等といった各種取組を実施します。

## ○北海道内の魅力を活かした広域連携による周遊、滞在の促進【誘致担当】

札幌市の周辺自治体における観光資源の組み合わせによる、一体的なプロモーションを通じた滞在型観光の促進や、道内中核都市等において、北海道を面としてとらえた旅行スタイルの推進によって、観光客誘客・周遊の促進を図るなど、北海道の広域的な魅力を活かすために道内自治体間と連携し、道外または海外を対象にした取組を行っています。

### (1) 道内中核都市観光連携協議会

北海道内の中核都市(函館市・旭川市・釧路市・帯広市・北見市・札幌市)による「道内中核都市観光連携協議会」を平成23年4月に設立しました。令和5年度は、連携都市においてそれぞれ周辺に空港があることを活かし、北海道への入りと北海道から出る空港を分ける旅行形態を推進することで、中核都市を中心としたダイナミックな北海道旅行の楽しみ方をプロモーションします。

### (2) 北海道ドラマティックロード推進協議会

北海道新幹線札幌延伸を見据え、更なる人の流れを創出し、滞在・周遊効果を拡大するため、札幌市・登別市・函館市の3市で「北海道ドラマティックロード推進協議会」を平成30年4月に設立しました。令和5年度は、3市周遊エリアの誘客促進のため、OTAや航空会社と連携したキャンペーンや、WEBサイトを活用したプロモーション事業を実施します。

### (3) 広域観光周遊促進事業

北海道内の広域周遊観光の促進を目指し、北海道や(公社)北海道観光振興機構、千歳市、北広島市、恵庭市、江別市、新篠津村、長沼町と連携した事業に取り組んでいます。

令和5年度は、リピーターの多い東アジア・シンガポールをターゲットに、連携自治体における着地型旅行商品や、新たな観光コンテンツを活用したツアー型旅行商品の造成・販売に取り組めます。

### (4) さっぽろ連携中枢都市圏観光協議会

人口減少・少子高齢社会にあっても、圏域内の活力を維持し、魅力あるまちづくりを進めるため、関係11市町村(小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町)とともに、「さっぽろ連携中枢都市圏」を形成しました。

この内の観光振興に関する取り組みとして、圏域における観光客を増加させ、圏域全体の観光消費を増大させるため、圏域内市町村で構成する「さっぽろ連携中枢都市圏観光協議会」を令和元年8月に設立しました。令和5年度は、台湾市場をターゲットに、連携自治体の着地型旅行商品造成・販売や、インフルエンサーを活用した情報発信、現地旅行博への出展等を実施します。

## ○MICE誘致・支援事業【MICE推進担当】

「MICE」とは、企業等の会議(Meeting)、報奨旅行(Incentive Travel)、国際会議・学術会議・学会等(Convention)、展示会・イベント(Exhibition/Event)の頭文字を取ったビジネスイベント等の総称として用いられ、多くの集客交流が見込まれるため高い経済効果や国際的なブランド力の向上に繋がるものと期待されています。

札幌市では、公益財団法人札幌国際プラザ・コンベンションビューローがワンストップサービス機能を担いながら、MICE見本市への出展、キーパーソンの招請などの誘致プロモーション、MICE開催のコーディネートや受入の支援、首都圏での情報収集と誘致活動を行っているほか、コンベンションの運営費用にかかる助成金制度やインセンティブツアーへのサポート制度を運用しています。

## ○PRツールの制作、配布・貸出【受入担当】

札幌の観光の魅力を視覚的にアピールしていくために、広報宣伝物を制作し、配布または貸出を行っています。

### (1) 観光PRパンフレット・ポスター

本市では、さまざまな機会をとらえた幅広いプロモーション活動を行うため、観光PRパンフレットとポスターを制作しています。制作したパンフレットやポスターは、全国各地で行われる物産展や各種イベント等で配布、掲出しています。

### (2) 観光PR用DVD・映像ライブラリー素材

本市では、観光PR用のDVDを制作しており、様々なPRの機会をとらえて放映や配布を行っています。また、制作時に撮影した映像の一部をライブラリーとし、DVDとともに広く貸出しています。

貸出物の名称	言語	メディア	備考
「The Capital Of The North」	英語	DVD	初版：令和2年度
「CINEMATIC CITY SAPPORO」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル	DVD	初版：平成23年度 改訂：平成24年度
「歓迎交響曲 札幌」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル、タイ語、ロシア語	DVD	初版：平成13年度 改訂：平成25年度 ※ナレーション付き
「Artscape SAPPORO」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル、タイ語、ロシア語	DVD	初版：平成26年度
「CINEMATIC CITY SAPPORO」 映像ライブラリー素材		DVD[MPEG-2]	解像度 720×480
		テープ[HD-CAM]	解像度 1440×1080
「歓迎交響曲 札幌、Artscape 札幌」 映像ライブラリー素材		DVD[MPEG-2]	解像度 720×480
		テープ[HD-CAM]	解像度 1440×1080

➤ 札幌市ホームページ「札幌観光PR用映像及び映像ライブラリー素材について」

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/eizo/eizo.html>

➤ ようこそさっぽろ「札幌観光映像」のページ

<https://www.sapporo.travel/learn/movie/>

## ○来札観光客の動向調査・分析、結果についての情報提供【推進】

### (1) 来札観光客数、外国人宿泊者数の調査

札幌市への来札観光客の入込数や宿泊施設の利用状況などの調査を行い、本書「札幌の観光」やインターネットで公開しています。

➤ 札幌の観光行政（観光統計データ）

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>

### (2) 観光客動態調査

来札観光客の動態を明らかにし、今後の観光行政に活用することを目的に、新千歳空港において、札幌市を訪問した日本人観光客及び外国人観光客を対象に、属性や来札目的、満足度などに関するアンケート調査を実施しています。

なお、その他過去の調査結果はホームページで公開しています。

➤ 札幌の観行行政（計画・調査レポート）

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/program/program.html>

## ○札幌市観光まちづくりプランの策定【企画調整担当】

札幌市では、2013年度に地域の魅力あふれるまちづくりと観光振興を一体的に進めるという考え方のもと、「札幌市観光まちづくりプラン」を策定し、様々な観光施策に取り組んできました。

2022年度で当該プランの計画期間が終了したことから、現在、次期プランの策定に向けた検討を進めており、2023年度中の策定を目指しています。

➤ 札幌の観光行政(札幌市観光まちづくりプラン)

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/plan/index.html>

## ○「札幌コンベンションセンター」の運営管理【施設整備担当】

国際会議や各種学会等の大規模な会議に対応できる大型コンベンション施設を設置しています。

### 〔札幌コンベンションセンター〕

所在地 白石区東札幌6条1丁目

電話番号 011-817-1010

開設年月 平成15年6月

構造／延床面積 鉄骨鉄筋コンクリート造、地下1階地上3階／20,309.90㎡

開館時間 9:00～22:00(休館日 12月29日から翌年1月3日)

※改修工事の実施に伴い、令和5年10月1日から令和6年5月31日までの間は休館いたします。

管理運営 SORA-SCC共同事業体(指定管理者)

主要施設 大ホール(シアター形式2,500人収容)、特別会議室(シアター形式700人収容)

中ホール(シアター形式600人収容)、小ホール(固定席193人収容)

会議室(15室)、屋外展示場、駐車場(470台収容)

敷地面積 41,018.51㎡

(URL) <https://www.sora-scc.jp/>

## ○「札幌国際ユースホステル」の運営管理【推進】

来札幌観光客に低額な料金で、安全で快適な宿泊を提供する施設として札幌国際ユースホステルを設置しています。

### 〔札幌国際ユースホステル〕

所在地 豊平区豊平6条6丁目5番35号

電話番号 011-825-3120

開設年月 平成12年4月

構造／延床面積 鉄筋コンクリート造 地下1階付4階建／1,967.64㎡

定員／利用期間 120人／通年

管理運営 一般財団法人日本ユースホステル協会(指定管理者)

宿泊料金等 宿泊3,300円～3,800円(中学生以下500円引き、4歳未満無料)(税込)

食事(朝食880円～1650円、夕食1,540円～3,300円)

※団体利用者のみで要相談

敷地面積 918.93㎡

(URL) <https://sapporokokusai.com/>

## 2 令和5年度経済観光局観光・MICE推進部の機構

※（）内は職員数  
（令和5年9月1日現在）

部長	課長	係長	係員
観光・MICE 推進部長 （1名）	観光・MICE 推進課長 （1名）	推進係長（1名）	3名
		企画調整担当係長（2名）	
観光地域づくり 担当部長 （1名）	MICE施設整備 担当課長 （1名）	MICE推進担当係長（1名）	1名
		施設整備担当係長（1名）	1名
	観光地域づくり 担当課長 （1名）	事業調整担当係長（2名）	1名
		戦略担当係長（1名）	
		コンテンツ担当係長（1名）	1名
	観光誘致・受入担当 課長 （1名）	誘致担当係長（1名）	3名
受入担当係長（1名）		3名	
シティPR担当係長 （総務局東京事務所シティセー ルス担当係長兼務）（1名）			
定山溪地区担当 課長 （南区定山溪出張 所長兼務）（1名）	定山溪地区担当係長 （南区定山溪出張所次長兼務） （1名）		
2名	5名	14名	14名
合計職員数 35名			

上記職員のほか、観光関連団体へ職員を1名派遣。また、民間企業から派遣職員を1名受け入れ、国際交流員を1名任用している。

### 3 令和5年度予算の概要

#### 《令和5年度観光・MICE推進部 予算の概要》 予算総額 2,082,336千円（対前年度予算比 67.6%の減）

##### ○観光振興費

観光事業推進費	117,017千円	事務経費、観光関連団体への補助
観光案内所運営費	70,000千円	札幌駅、大通公園等の観光案内所運営
観光施設運営管理費	45,624千円	観光関連施設等の維持管理
付加価値の高い観光コンテンツ創出費	186,000千円	札幌ならではの観光資源を活用した魅力的なコンテンツ造成への支援
観光情報発信費	25,000千円	観光サイト「ようこそさっぽろ」の運営
観光統計調査費	29,395千円	観光客入込数調査等の札幌観光に関する各種調査の実施
定山溪地区魅力アップ費	200,000千円	定山溪観光魅力アップ構想に基づく各種支援事業や周辺環境整備の実施
スノーリゾート推進費	57,000千円	都市型スノーリゾートとしての世界的ブランド確立に向けた事業の実施
観光関連施設の災害対策支援費	20,000千円	市内宿泊施設の非常用自家発電設備整備に対する補助
観光マネジメント強化費	14,000千円	札幌観光の推進体制の強化に向けた検討
持続可能な観光推進費	2,500千円	持続可能な観光の推進に関する効果的な取組実施のための調査・検討

##### ○観光イベント推進費

観光行事助成費	23,800千円	ライラックまつり、YOSAKOIソーラン祭り、夏まつり、菊まつり
さっぽろオータムフェスト事業費	48,000千円	北海道・札幌の食をテーマにしたイベントの開催
さっぽろホワイトイルミネーション事業費	112,000千円	さっぽろホワイトイルミネーション、ミュンヘン・クリスマス市の開催
さっぽろ雪まつり事業費	418,000千円	実行委員会への補助、大通会場における大雪像制作準備
都心における冬のアクティビティ創出費	30,000千円	札幌市北3条広場におけるスケートリンクの設置
観光行事感染症対策費	101,000千円	安心安全な観光行事の開催に向けた感染症対策に対する補助

##### ○集客交流促進費

国内観光振興費	43,000千円	国内観光客及び教育旅行の誘致に係る事業の実施
国際観光誘致費	100,000千円	アジア及び欧米豪を中心とした海外からの観光客誘致に係る事業の実施
おもてなし推進費	17,000千円	観光客に対するおもてなしの推進に係る事業の実施
広域連携観光振興費	22,000千円	道内中核都市や道内市町村との連携等による周遊促進事業の実施
観光客受入環境整備費	84,000千円	観光バス対策や公衆無線LANの運用等
観光マーケティング推進費	30,000千円	ICTを活用した観光客の周遊促進等を図る事業の実施
アドベンチャーツーリズム推進費	33,000千円	ATWS2023の開催経費及びコンテンツの充実に向けた支援
観光人材育成支援費	43,000千円	ワークショップの開催や大学と連携した観光専門人材の育成
観光客二次交通対策推進費	2,500千円	観光客の市内周遊の課題等に関する調査の実施

##### ○MICE推進費

MICE推進費	202,000千円	MICE誘致に係る事業の実施
MICE施設整備費	4,000千円	アフターコロナを見据えた施設計画に関する調査等
観光閑散期の需要創出調査・検討費	2,500千円	イベントに対する効果的な補助制度の構築に向けた調査・検討等

## 4 トピックス

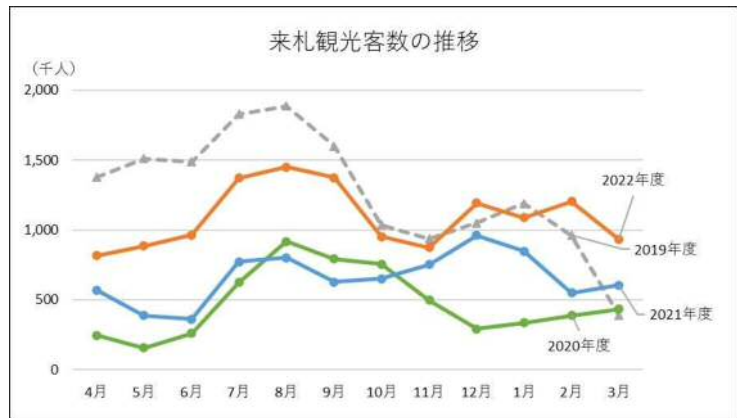
～来札観光客数は、前年度との比較では大幅に回復したものの、  
コロナ禍前との比較では依然として減少～

2022年度は、前年度のような緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの外出自粛要請がなく、北海道の「どうみん割」「HOKKAIDO LOVE! 割」、札幌市の「サッポロ割」や「#さっぽろいきたいキャンペーン」「行かなきゃ!札幌」プロモーションなどの効果により、道内客をはじめとする国内観光客が増加し、全ての月で来札観光客数が増加となりました。

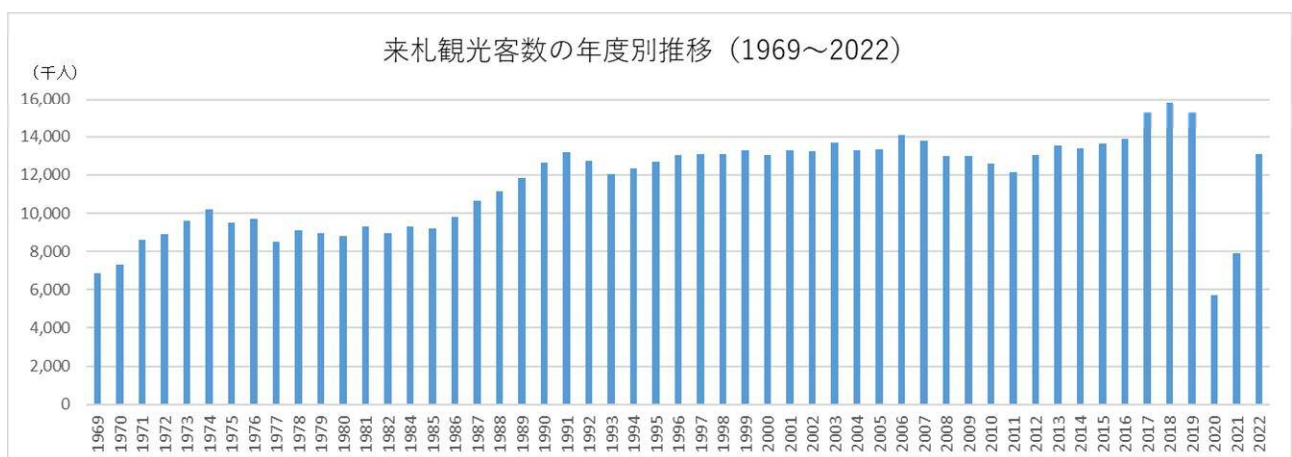
また、3年ぶりにミュンヘン・クリスマス市や雪まつり等の大型イベントがリアル開催され、観光客数回復に寄与していることが考えられます。

全体としては、前年度と比較して観光客数がどの月も回復傾向にあり、前年度比 66.1%増となっていますが、コロナ禍前の 2019 年度比では 14.1%減と依然として回復の余地があるといえます。

外国人宿泊者数については、2022年度は6月に団体旅行客の受入が再開、10月に個人旅行客の受入が再開されるなど、段階的に入国規制の緩和が進み、特に10月以降は増加率が急増しました。



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	増減	増減率	(対2019年度比)
4月	1,378	246	570	817	247	43.3%	▲ 40.7%
5月	1,512	156	387	886	499	128.9%	▲ 41.4%
6月	1,489	261	361	963	602	166.8%	▲ 35.3%
7月	1,830	625	774	1,373	599	77.4%	▲ 25.0%
8月	1,887	918	803	1,451	648	80.7%	▲ 23.1%
9月	1,602	794	629	1,374	745	118.4%	▲ 14.2%
10月	1,036	755	652	953	301	46.2%	▲ 8.0%
11月	939	499	752	873	121	16.1%	▲ 7.0%
12月	1,052	292	962	1,192	230	23.9%	13.3%
1月	1,191	337	848	1,089	241	28.4%	▲ 8.6%
2月	960	388	549	1,204	655	119.3%	25.4%
3月	388	434	606	933	327	54.0%	140.5%
年度計	15,264	5,705	7,893	13,108	5,215	66.1%	▲ 14.1%



※1983年は調査データなし

なお、本ページ以降、各表中の数値は四捨五入しているため、それらの合計値が表中の合計値と一致しない場合があります。





## 第2章 観光客の入込状況

### 1 2022年度の動向

#### (1) 概況

2022年度に札幌を訪れた観光客は、**約1,310万8千人**となり、前年度の約789万3千人と比較すると約521万5千人（前年度比66.1%）の増となりましたが、コロナ禍前である2019年度の約1,526万4千人と比較すると14.1%の減と依然として減少となりました。

#### < 来札観光客数の算出方法について >

札幌市の観光客数は、北海道経済部観光局が策定した「北海道観光入込客数調査要領」に基づき、各交通機関（JR、航空機、貸切バス、路線バス、国道、高速道路）を利用した乗客数等に観光客率※などを乗じて算出しています。

ただし、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた2020年3月以降は、前年度来札観光客数に宿泊実績の減少率を乗じて推計しています。

また、2012年度及び2017年度には、この観光客率の更新を行っているため、それぞれ前年度との単純比較を行うことはできません。

なお、各数字は四捨五入のため、合計が一致しないことがあります。

※観光客率とは、各交通機関の乗客数に占める観光客（通勤・通学、ビジネスのみを目的とする訪問を除く）の割合のことです。観光客率の改定時には、同調査から算出される宿泊率（観光客のうち市内で宿泊する人の割合）や、道外客と道内客の比率なども併せて改定を行っています。

## 2 観光客の入込状況

### (1) 来札観光客数の推移

年 度	観光客数(千人)	前年度比(%)
2007年度	13,781	▲ 2.3
2008年度	12,995	▲ 5.7
2009年度	13,014	0.1
2010年度	12,605	▲ 3.1
2011年度	12,165	▲ 3.5
2012年度	13,041	7.2
2013年度	13,559	4.0
2014年度	13,416	▲ 1.1
2015年度	13,653	1.8
2016年度	13,880	1.7
2017年度	15,271	10.0
2018年度	15,846	3.8
2019年度	15,264	▲ 3.7
2020年度	5,705	▲ 62.6
2021年度	7,893	38.4
2022年度	13,108	66.1

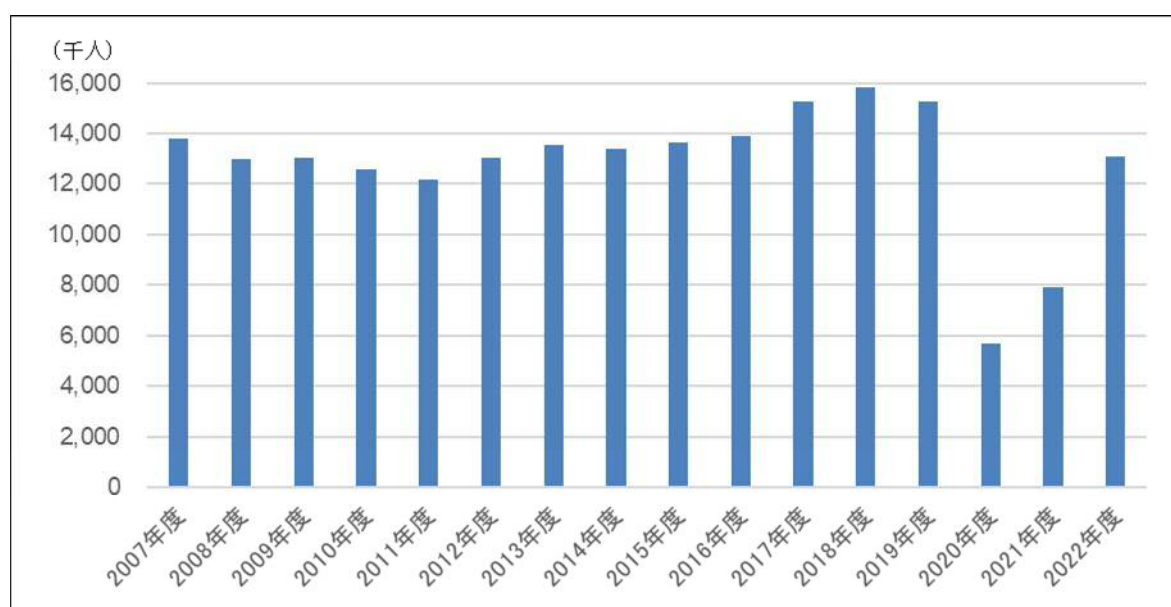


図 2-1 来札観光客数の推移

(2) 月别入込状况

(单位:千人)

年 度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2018年度	15,846	1,312	1,458	1,522	1,929	1,993	1,447	1,036	943	1,022	1,064	999	1,121
2019年度	15,264	1,378	1,512	1,489	1,830	1,887	1,602	1,036	939	1,052	1,191	960	388
2020年度	5,705	246	156	261	625	918	794	755	499	292	337	388	434
2021年度	7,893	570	387	361	774	803	629	652	752	962	848	549	606
2022年度	13,108	817	886	963	1,373	1,451	1,374	953	873	1,192	1,089	1,204	933
前年度比(%)	66.1	43.3	128.9	166.8	77.4	80.7	118.4	46.2	16.1	23.9	28.4	119.3	54.0

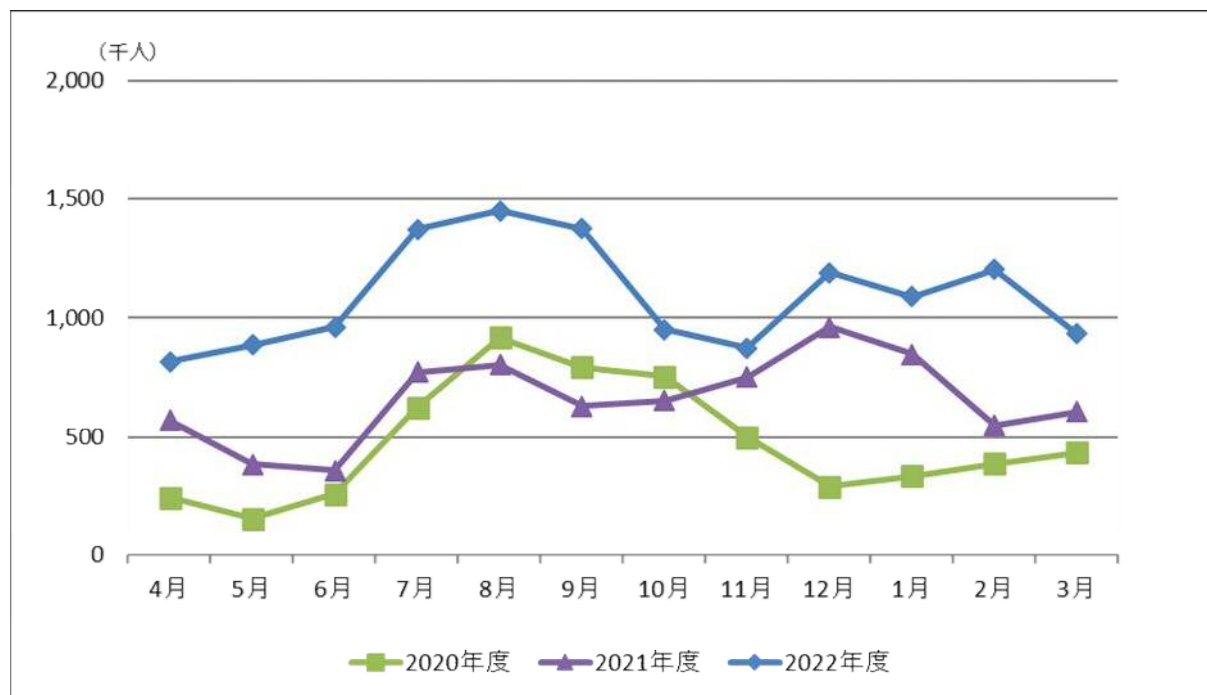


图 2-2 月别入込数推移

(3) 交通機関別入込状況

年 度	観光客数(千人)					
	合 計	乗用車	JR	貸切バス	路線バス	その他
2018年度	15,846	9,089	3,892	1,749	1,012	104
2019年度	15,264	9,296	3,814	1,194	842	118
2020年度	5,705	3,520	1,390	430	317	48
2021年度	7,893	4,698	2,072	603	450	70
2022年度	13,108	7,857	3,399	1,000	741	111
年 度	構 成 比(%)					
	合 計	乗用車	JR	貸切バス	路線バス	その他
2018年度	100.0	57.4	24.6	11.0	6.4	0.7
2019年度	100.0	60.9	25.0	7.8	5.5	0.8
2020年度	100.0	61.7	24.4	7.5	5.6	0.8
2021年度	100.0	59.5	26.3	7.6	5.7	0.9
2022年度	100.0	59.9	25.9	7.6	5.7	0.8
年 度	前年度比(%)					
	合 計	乗用車	JR	貸切バス	路線バス	その他
2018年度	3.8	3.8	7.3	▲ 1.6	▲ 0.5	10.6
2019年度	▲ 3.7	2.3	▲ 2.0	▲ 31.7	▲ 16.8	13.5
2020年度	▲ 62.6	▲ 62.1	▲ 63.6	▲ 64.0	▲ 62.4	▲ 59.3
2021年度	38.4	33.5	49.1	40.2	42.0	45.8
2022年度	66.1	67.2	64.0	65.8	64.7	58.6

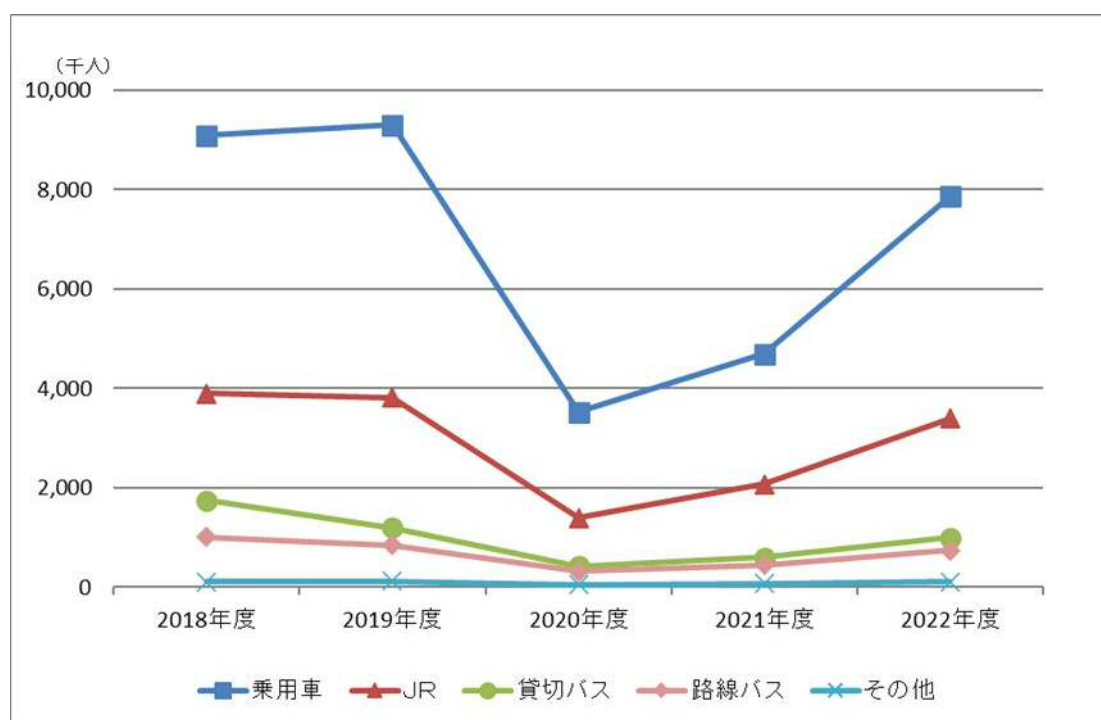


図 2-3 交通機関別入込数推移

【交通機関別入込数・月別内訳】

(単位:千人)

月	合計	乗用車	JR	貸切バス	路線バス	その他
2022年4月	817	492	219	56	43	7
5月	884	540	224	69	46	5
6月	966	595	232	88	48	3
7月	1,372	883	316	99	67	7
8月	1,451	1,018	271	83	70	9
9月	1,374	911	275	111	70	7
10月	954	610	189	96	50	9
11月	872	545	197	72	51	7
12月	1,195	628	372	114	69	12
2023年1月	1,089	550	365	90	71	13
2月	1,204	559	428	110	90	17
3月	930	526	311	12	66	15
<b>年度計</b>	<b>13,108</b>	<b>7,857</b>	<b>3,399</b>	<b>1,000</b>	<b>741</b>	<b>111</b>

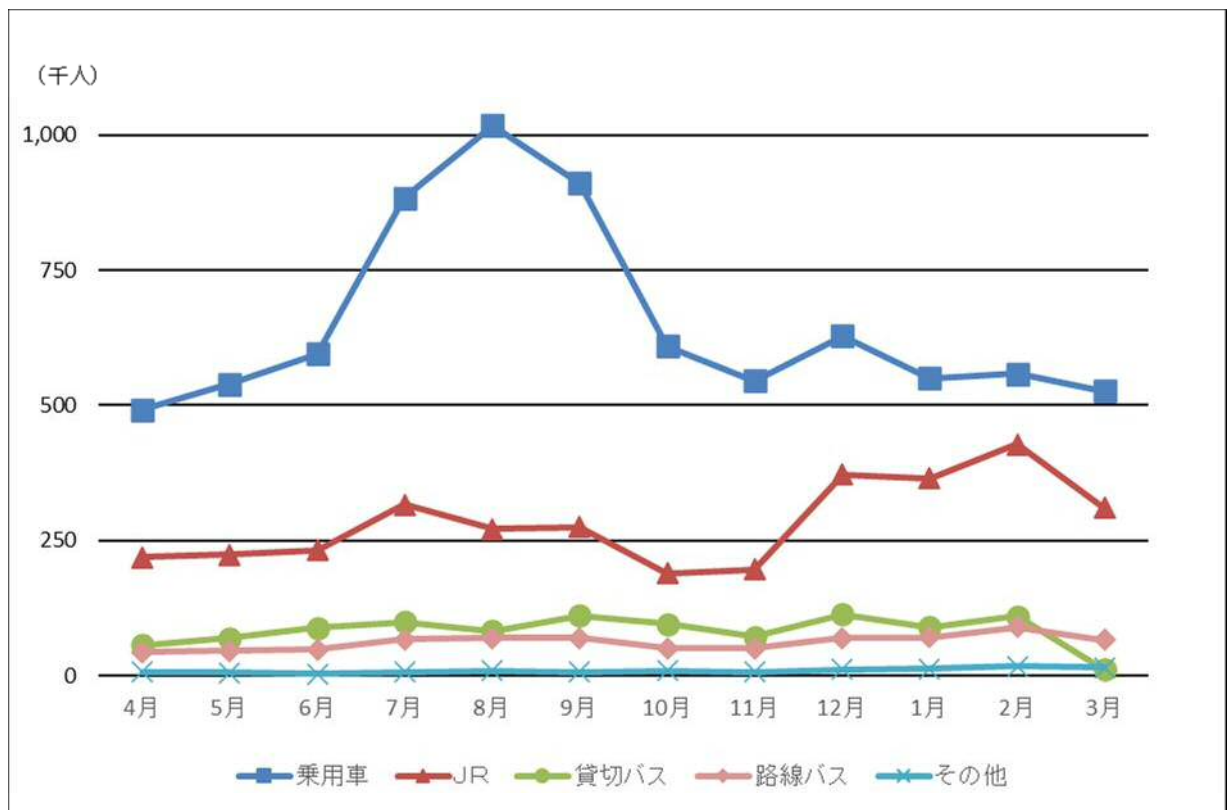


図 2-4 交通機関別入込数月別推移

(4) 日帰り客・宿泊客別入込状況

年 度	観光客数(千人)			構 成 比 (%)			前 年 比 (%)		
	合 計	日 帰 り 客	宿 泊 客	合 計	日 帰 り 客	宿 泊 客	合 計	日 帰 り 客	宿 泊 客
2018年度	15,846	7,705	8,141	100.0	48.6	51.4	3.8	3.0	4.5
2019年度	15,264	6,624	8,640	100.0	43.4	56.6	▲ 3.7	▲ 14.0	6.1
2020年度	5,705	3,034	2,671	100.0	53.2	46.8	▲ 62.6	▲ 54.2	▲ 69.1
2021年度	7,893	4,123	3,770	100.0	52.2	47.8	38.4	35.9	41.1
2022年度	13,108	6,716	6,392	100.0	51.2	48.8	66.1	62.9	69.5

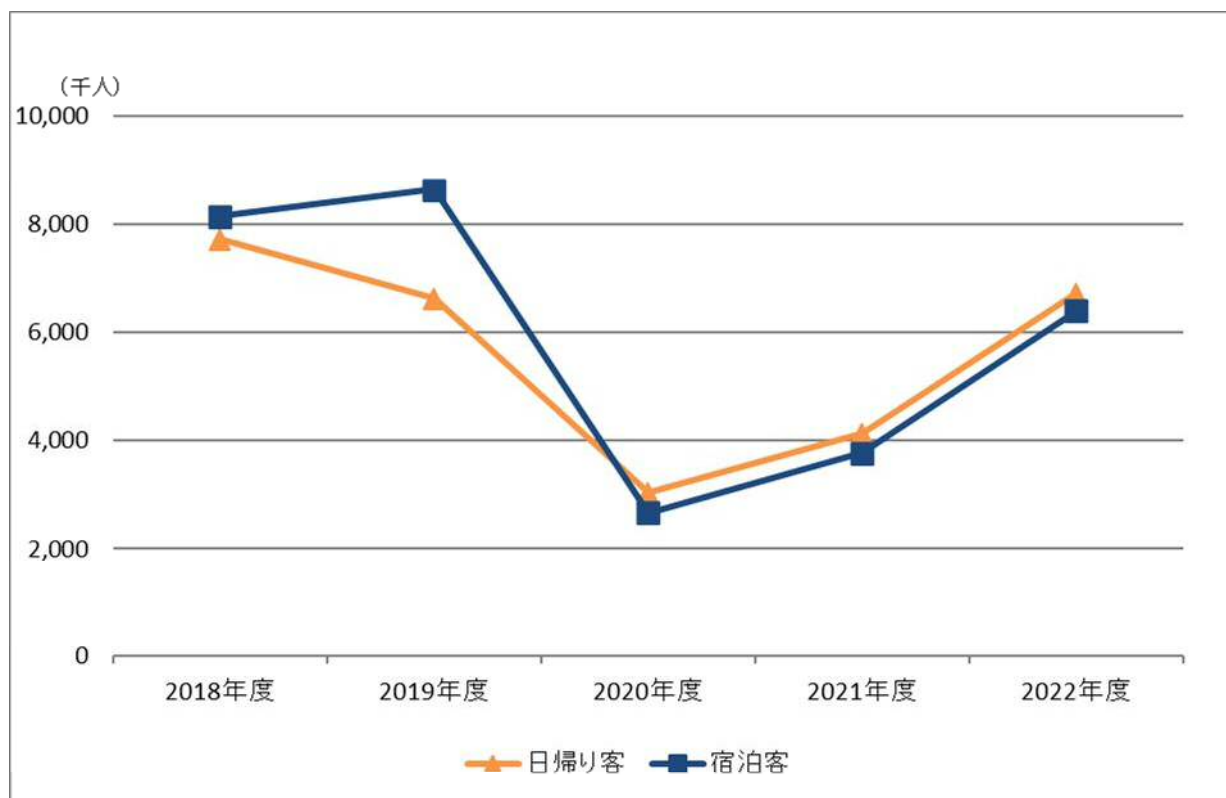


図 2-5 日帰り客・宿泊客別入込数推移

【日帰り客・宿泊客別入込数・月別内訳】

(単位:千人)

月	合計	日帰り客	宿泊客
2022年4月	817	485	332
5月	886	484	402
6月	963	507	456
7月	1,373	785	588
8月	1,451	923	528
9月	1,374	854	520
10月	953	396	557
11月	873	373	500
12月	1,192	478	714
2023年1月	1,089	460	629
2月	1,204	535	669
3月	933	436	497
<b>年度計</b>	<b>13,108</b>	<b>6,716</b>	<b>6,392</b>

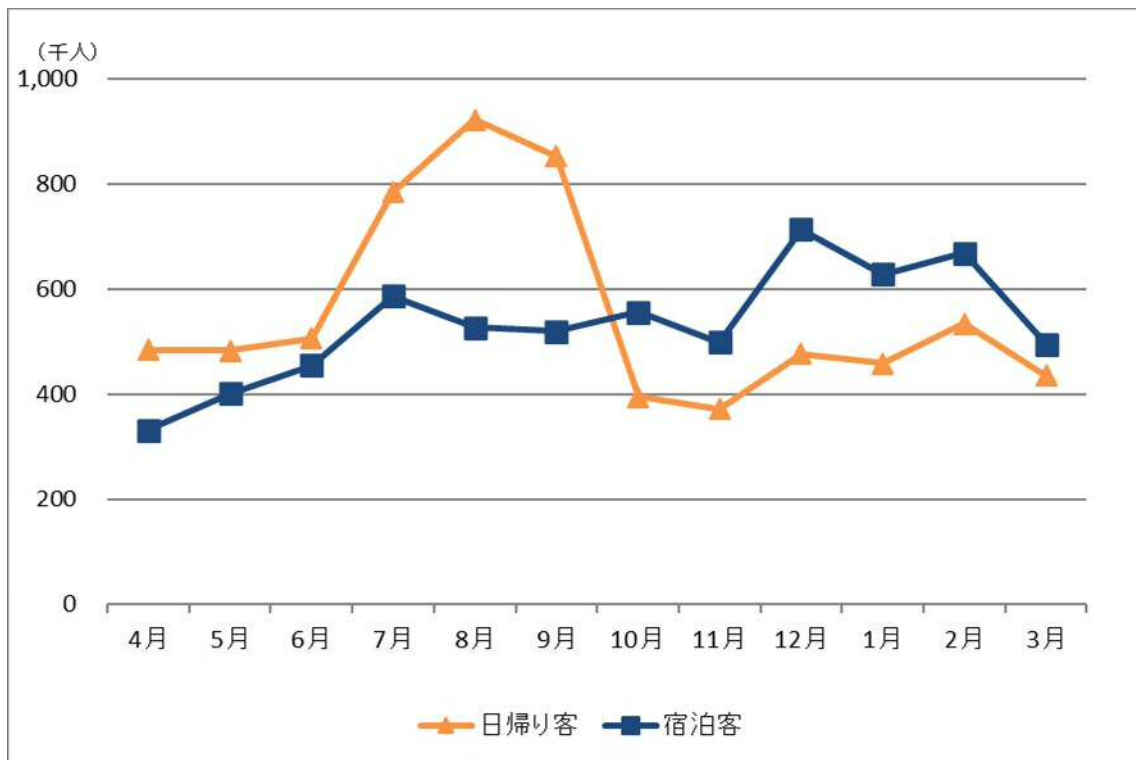


図 2-6 日帰り客・宿泊客別入込数月別推移

(5) 道内容・道外客別入込状況

年 度	観光客数(千人)			構 成 比(%)			前 年 比(%)		
	合 計	道内容	道外客	合 計	道内容	道外客	合 計	道内容	道外客
2018年度	15,846	9,584	6,262	100.0	60.5	39.5	3.8	1.6	7.3
2019年度	15,264	9,057	6,207	100.0	59.3	40.7	▲ 3.7	▲ 5.5	▲ 0.9
2020年度	5,705	4,222	1,483	100.0	74.0	26.0	▲ 62.6	▲ 53.4	▲ 76.1
2021年度	7,893	5,838	2,055	100.0	74.0	26.0	38.4	38.3	38.6
2022年度	13,108	9,298	3,810	100.0	70.9	29.1	66.1	59.3	85.4

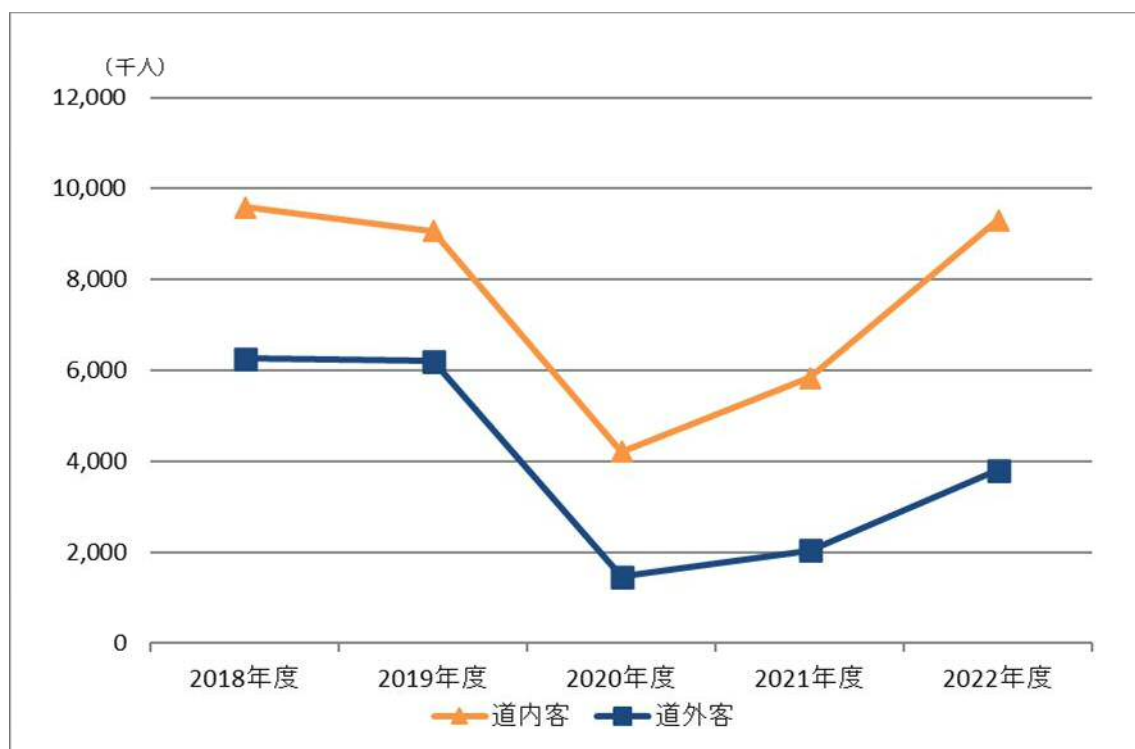


図 2-7 道内容・道外客別入込数推移



【道内容・道外客別入込数・月別内訳】

(単位:千人)

	合計	道内容	道外客
2022年4月	817	666	151
5月	886	722	164
6月	963	755	208
7月	1,373	1,121	252
8月	1,451	1,197	254
9月	1,374	1,195	179
10月	953	565	388
11月	873	531	342
12月	1,192	627	565
2023年1月	1,089	647	442
2月	1,204	675	529
3月	933	597	336
<b>年度計</b>	<b>13,108</b>	<b>9,298</b>	<b>3,810</b>



図 2-8 道内容・道外客別入込数月別推移

## 第3章 宿泊施設

### 1 宿泊調査の概要

#### (1) 宿泊施設の定義

すべての宿泊施設は「旅館業法」により法的規制を受けています。本書では「旅館業法」の対象施設のうち、下宿営業の施設、風俗関連営業の施設を除いたものを調査対象とし、以下のとおり分類しています。

- ア ホテル 全客室の過半数を洋室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- イ 旅館 全客室の過半数を和室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- ウ 簡易宿所 カプセルホテル、ユースホステル、ペンション等。

#### (2) 調査の内容

- ア 方法 市内全宿泊施設に調査票を送付し、回答を集計
- イ 時期 上期（4月～9月）と下期（10月～翌年3月）の年2回実施
- ウ 項目 客室規模、利用者数、外国人の利用状況、修学旅行生の利用状況

## 2 宿泊施設の状況

### (1) 軒数、客室数、定員数の年度別推移

年 度	合 計			ホ テ ル			旅 館			簡 易 宿 所		
	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)
2018年度	249	29,029	58,002	155	25,572	46,836	33	2,276	9,089	61	1,181	2,077
2019年度	317	32,004	66,583	205	28,164	54,215	39	2,392	8,976	73	1,448	3,392
2020年度	351	33,173	70,313	238	29,346	57,736	42	2,356	8,474	71	1,471	4,103
2021年度	367	34,073	73,745	257	30,696	61,064	42	2,341	9,010	68	1,036	3,671
2022年度	362	34,339	73,729	258	30,825	62,252	42	2,334	8,764	62	1,180	2,713

各年度末現在



図 3-1 市内宿泊施設の客室数・定員数の推移

### 3 宿泊施設利用状況

(1) 宿泊施設利用者数（延べ宿泊者数）の年度別推移

年 度	利用者数(千人)	前年度比(%)
2018年度	13,742	5.0
2019年度	13,981	1.7
2020年度	4,419	▲ 68.4
2021年度	6,310	42.8
2022年度	12,987	105.8

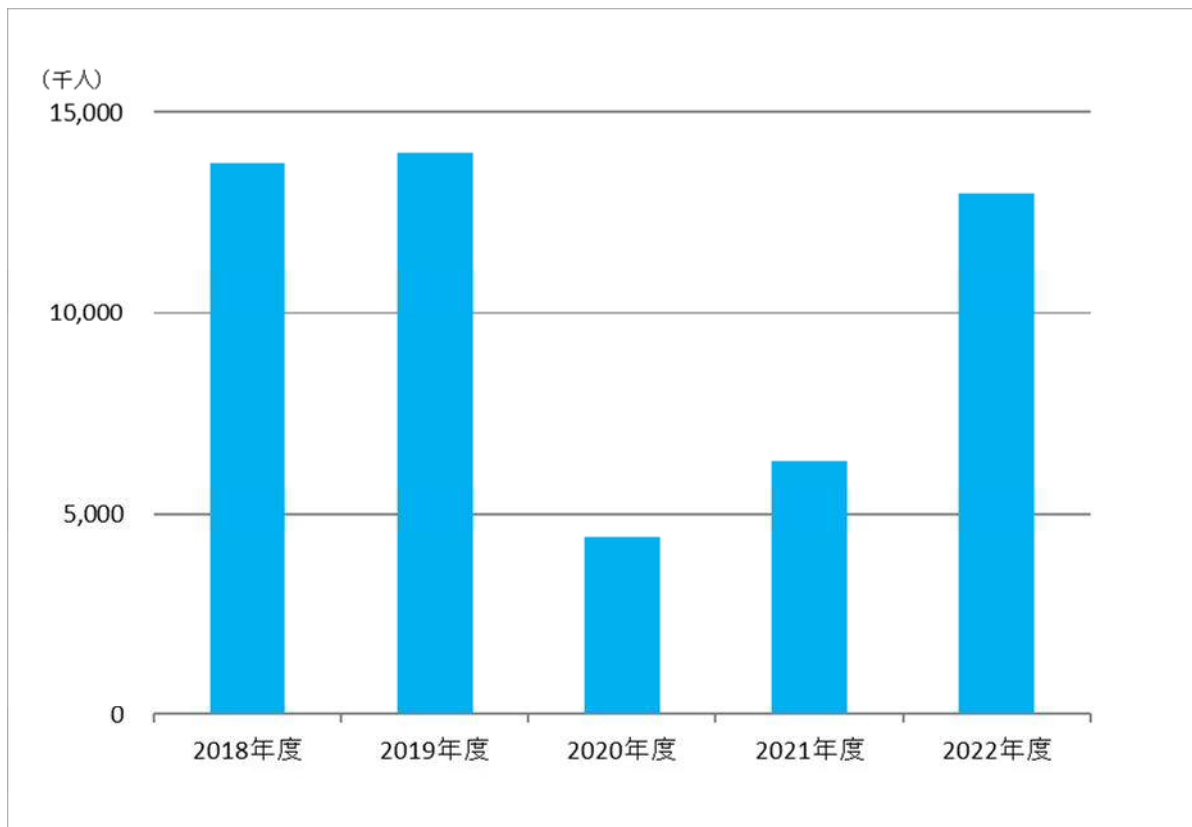


図 3-2 宿泊施設利用者数の推移

ここに掲載する「宿泊施設利用者数」は、市内のホテル・旅館における一般観光客、外国人、修学旅行生、市民利用者等の宿泊者数を調査したものであり、第2章の観光客入込数とは一致しません。

また、すべての宿泊施設からは回答が得られないため、回答のあったおよそ5割（2022年度）の宿泊施設の宿泊施設利用者数を宿泊可能定員数で除して求めた定員利用率を、回答のなかった宿泊施設の定員数に乗じて回答のなかった宿泊施設の利用状況を推計し、それぞれを積み上げて算出しています。

$$\text{定員利用率} = \frac{\text{宿泊施設利用者数}}{\text{宿泊可能定員数}}$$

(2) 市内宿泊施設の客室稼働率

(単位:%)

年 度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2018年度	75.3	64.7	73.2	82.2	84.8	85.8	62.3	70.4	71.8	82.4	75.4	75.1	75.2
2019年度	77.9	65.3	76.6	83.5	83.7	83.1	81.0	88.5	87.8	91.3	89.3	79.7	24.2
2020年度	25.5	12.1	11.7	15.1	27.7	37.3	40.7	45.1	32.5	16.4	15.9	22.5	29.2
2021年度	34.0	27.5	19.8	21.3	33.6	33.3	29.6	39.0	46.7	49.6	37.3	31.7	38.4
2022年度	58.0	40.3	44.8	56.3	58.9	61.7	63.5	59.0	58.3	64.7	54.8	70.4	63.5

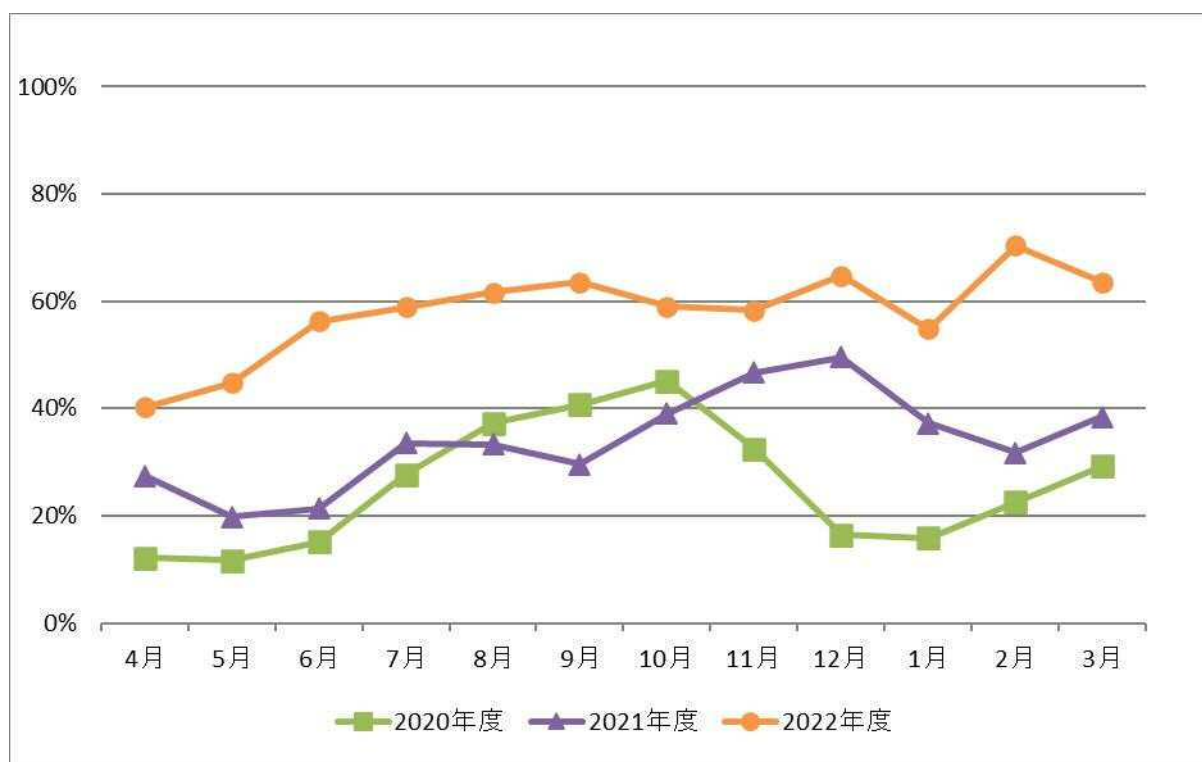


図 3-3 市内宿泊施設の客室稼働率推移

#### 4 外国人の宿泊状況

ここに掲載する外国人宿泊数には、観光以外の目的での利用者も含まれます。なお、回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める外国人の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、回答のあったおよそ4割（2022年度）の宿泊施設のみを集計して算出しています。

##### (1) 外国人の宿泊者数年度別推移

年 度	宿泊実人数(人)	前年度比(%)	延べ宿泊者数(人泊)	平均宿泊日数(日)
2018年度	2,718,811	5.7	3,605,335	1.33
2019年度	2,423,236	▲ 5.8	3,370,263	1.39
2020年度	11,187	▲ 99.5	20,321	1.82
2021年度	11,464	2.5	23,493	2.05
2022年度	205,558	1693.1	487,837	2.37

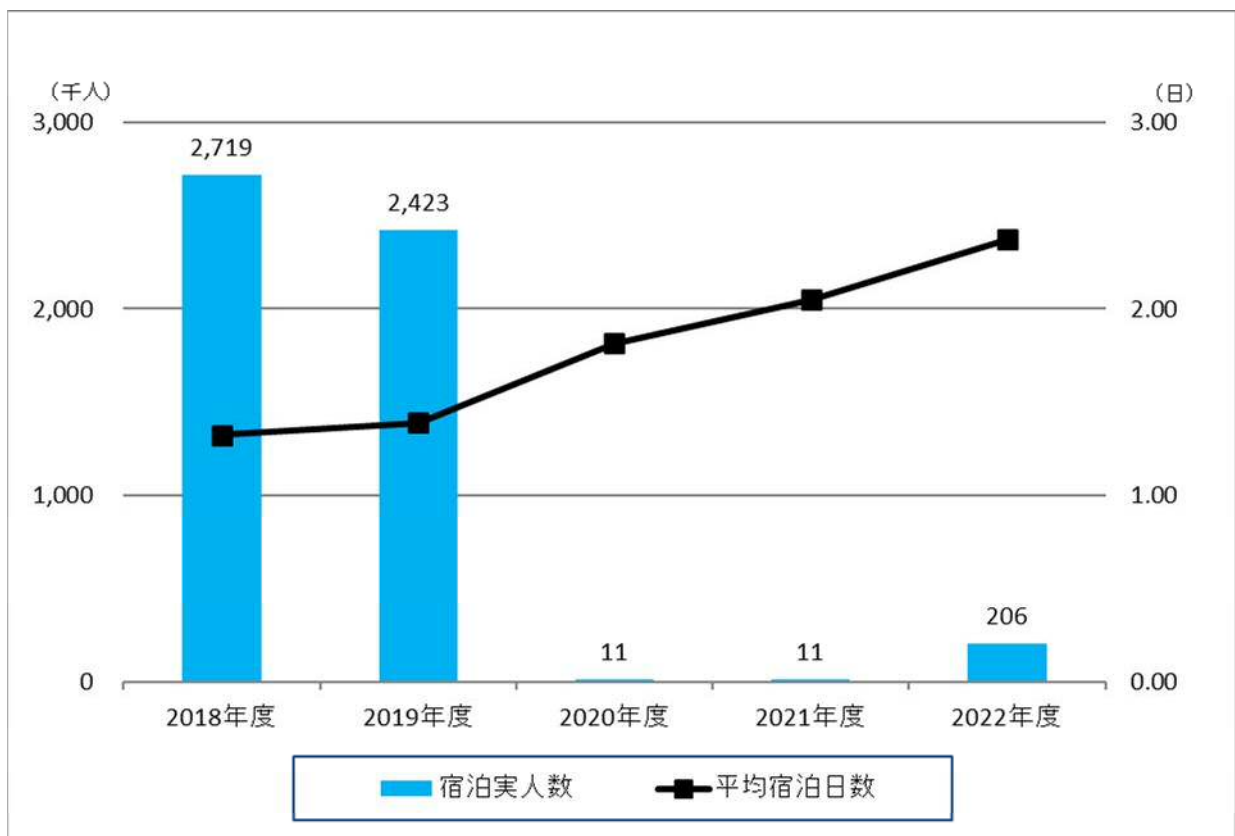


図 3-4 外国人宿泊者数推移

(2) 外国人の宿泊者数月別内訳

月	宿泊者数(人)	構成比(%)	前年度比(%)	前年度宿泊者数(人)
2022年4月	874	0.4	62.5	538
5月	891	0.4	81.8	490
6月	1,162	0.6	131.0	503
7月	2,052	1.0	▲ 39.5	3,394
8月	3,092	1.5	70.0	1,819
9月	3,243	1.6	428.2	614
10月	3,754	1.8	1048.0	327
11月	9,061	4.4	3524.4	250
12月	46,927	22.7	4473.8	1,026
2023年1月	46,186	22.5	4392.8	1,028
2月	55,834	27.2	6734.0	817
3月	32,482	15.8	4836.5	658
<b>年度計</b>	<b>205,558</b>	<b>100.0</b>	<b>1693.1</b>	<b>11,464</b>

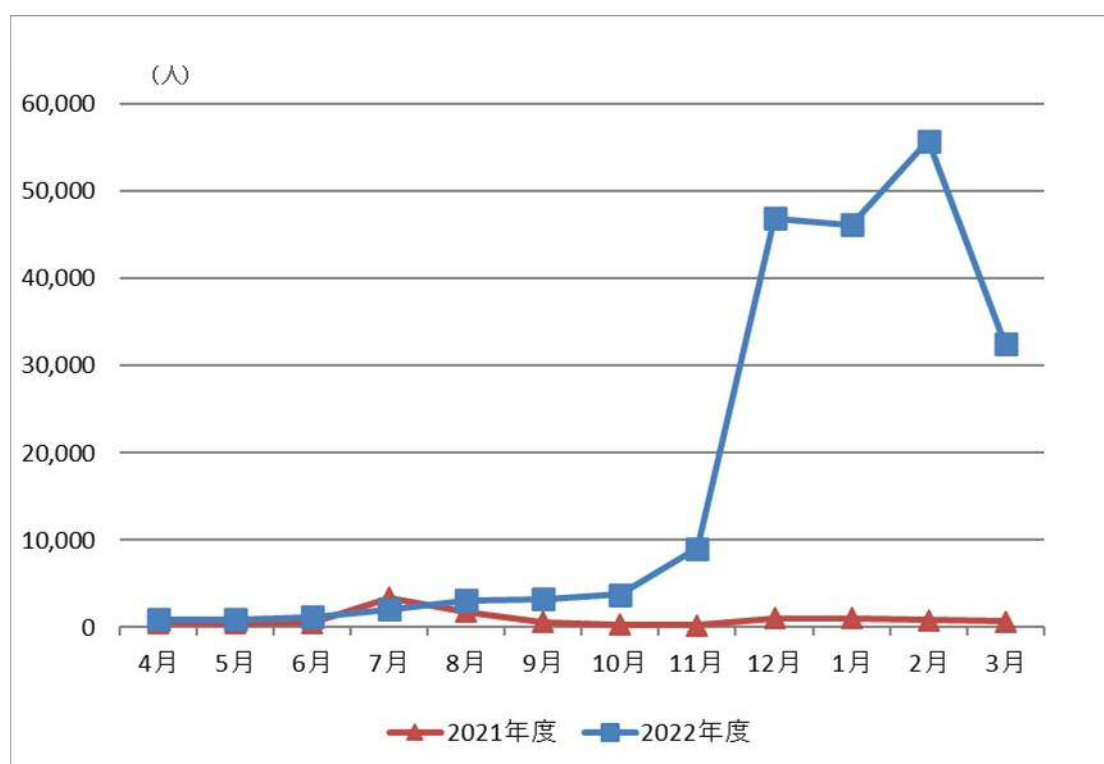


図 3-5 月別外国人宿泊者数推移

### (3) 外国人の宿泊者数発地別内訳

区 分	宿泊者数(人)		延べ宿泊者数(人泊)	平均宿泊日数(日)	前年度比(%)	前年度宿泊者数(人)
	(A)	構成比(%)				
合 計	205,558	100.0	487,837	2.37	1693.1	11,464
<b>(州 別)</b>						
アジア	175,886	85.6	413,187	2.35	3749.6	4,569
北米	12,178	5.9	32,046	2.63	498.4	2,035
オセアニア	5,768	2.8	13,965	2.42	1476.0	366
ヨーロッパ	5,517	2.7	13,768	2.50	126.9	2,431
中東	456	0.2	857	1.88	22700.0	2
中南米	280	0.1	736	2.63	▲ 43.5	496
アフリカ	89	0.0	227	2.55	▲ 37.3	142
不明	5,384	2.6	13,051	2.42	278.4	1,423
<b>(国・地域別)</b>						
韓国	64,294	31.3	151,343	2.35	12682.1	503
台湾	31,853	15.5	69,119	2.17	9408.4	335
香港	17,403	8.5	46,278	2.66	16013.9	108
タイ	16,248	7.9	34,169	2.10	8682.7	185
シンガポール	12,562	6.1	32,154	2.56	15602.5	80
中国	12,392	6.0	30,249	2.44	451.2	2,248
アメリカ合衆国	11,135	5.4	29,238	2.63	558.1	1,692
マレーシア	8,739	4.3	20,829	2.38	8817.3	98
オーストラリア	5,419	2.6	12,643	2.33	5012.3	106
インドネシア	4,149	2.0	9,613	2.32	2525.9	158
フィリピン	3,767	1.8	10,922	2.90	1728.6	206
イギリス	1,703	0.8	4,676	2.75	487.2	290
カナダ	1,043	0.5	2,808	2.69	204.1	343
インド	955	0.5	2,698	2.83	516.1	155
ベトナム	820	0.4	2,184	2.66	221.6	255
フランス	718	0.3	1,772	2.47	155.5	281
ドイツ	703	0.3	1,874	2.67	672.5	91
中東	456	0.2	857	1.88	22700.0	2
中南米	280	0.1	736	2.63	▲ 43.5	496
ロシア	179	0.1	498	2.78	175.4	65
アフリカ	89	0.0	227	2.55	▲ 37.3	142
その他	5,267	2.6	9,899	1.88	139.2	2,202
不明	5,384	2.6	13,051	2.42	278.4	1,423

州別構成比

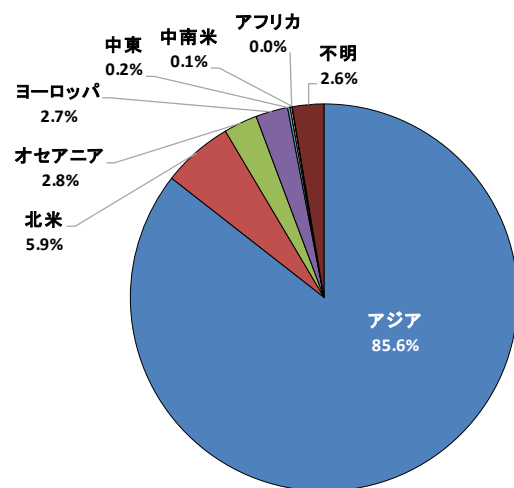


図 3-6 外国人宿泊者数構成比(州別)

国・地域別構成比

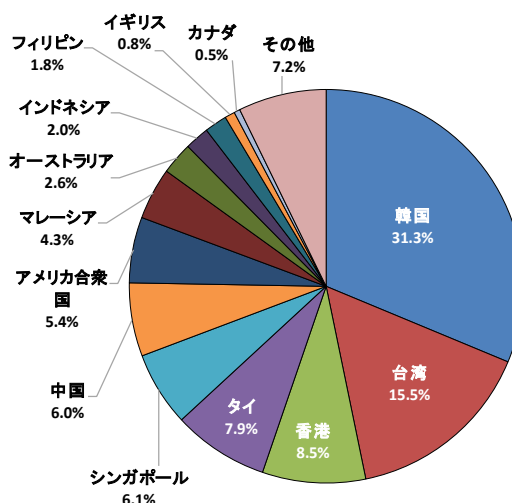


図 3-7 外国人宿泊者数構成比(国・地域別)



参 考

訪日外客数（令和5年中）

※訪日外客数は暦年集計。

※国別外客数は上位15ヵ国を抜粋表示。

区分	訪日外客数(人)	前年訪日外客数(人)	
		構成比(%)	
合 計	3,832,110	100.0	245,862
(州 別)			
アジア	3,001,292	78.3	150,427
北アメリカ	392,009	10.2	26,238
ヨーロッパ	304,505	7.9	52,238
オセアニア	101,921	2.7	4,953
南アメリカ	17,652	0.5	5,204
アフリカ	14,613	0.4	6,769
その他	118	0.0	33
(国・地域別)			
韓国	1,012,751	26.4	18,947
台湾	331,097	8.6	5,016
アメリカ合衆国	323,513	8.4	20,026
ベトナム	284,113	7.4	26,586
香港	269,285	7.0	1,252
タイ	198,037	5.2	2,758
中国	189,125	4.9	42,239
シンガポール	131,969	3.4	857
フィリピン	126,842	3.3	5,625
インドネシア	119,723	3.1	5,209
オーストラリア	88,648	2.3	3,265
マレーシア	74,095	1.9	1,831
イギリス	57,496	1.5	7,294
カナダ	55,877	1.5	3,536
インド	54,314	1.4	8,831
その他	515,225	13.4	94,397

<資料> 日本政府観光局(JNTO) 訪日外客統計

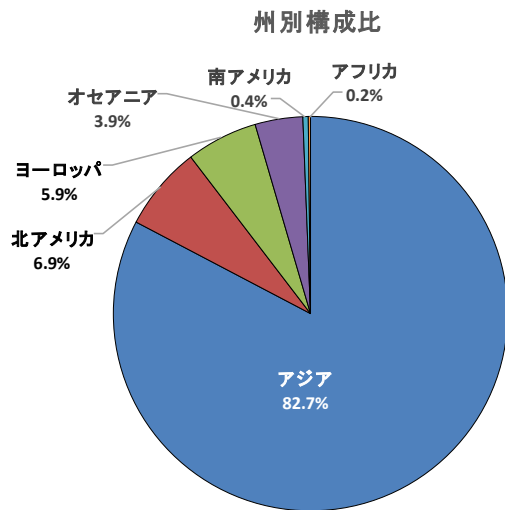


図 3-8 訪日外客数構成比（州別）

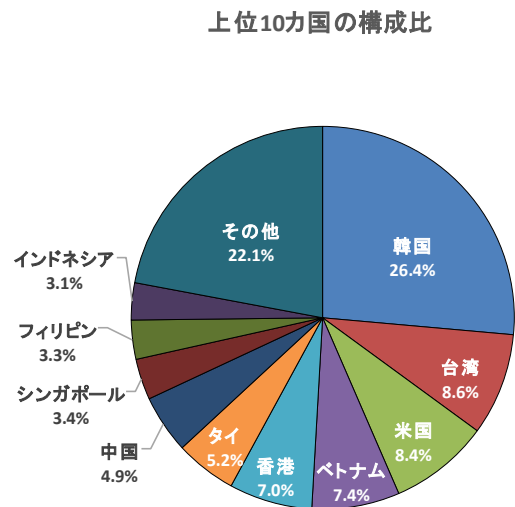


図 3-9 訪日外客数構成比（国・地域別）

## 5 修学旅行生の宿泊状況

回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める修学旅行生の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ5割（2022年度）の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

### (1) 修学旅行生の宿泊数年度別推移

年度	学校数(校)	延べ宿泊者数(人泊)
2018年度	708	90,973
2019年度	892	148,947
2020年度	297	13,561
2021年度	132	27,468
2022年度	782	103,784

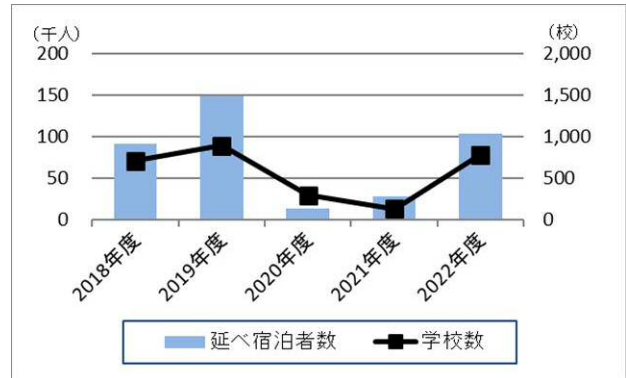


図 3-10 修学旅行生の宿泊延べ人数推移

### (2) 修学旅行生の宿泊数月別内訳

月	学校数(校)	延べ宿泊者数(人泊)	構成比(%)
2022年4月	12	3,575	3.4
5月	45	5,787	5.6
6月	67	9,665	9.3
7月	67	6,334	6.1
8月	30	2,271	2.2
9月	86	11,415	11.0
10月	90	16,181	15.6
11月	34	3,987	3.8
12月	179	16,321	15.7
2023年1月	33	12,857	12.4
2月	115	10,399	10.0
3月	24	4,992	4.8
<b>年度計</b>	<b>782</b>	<b>103,784</b>	<b>100</b>

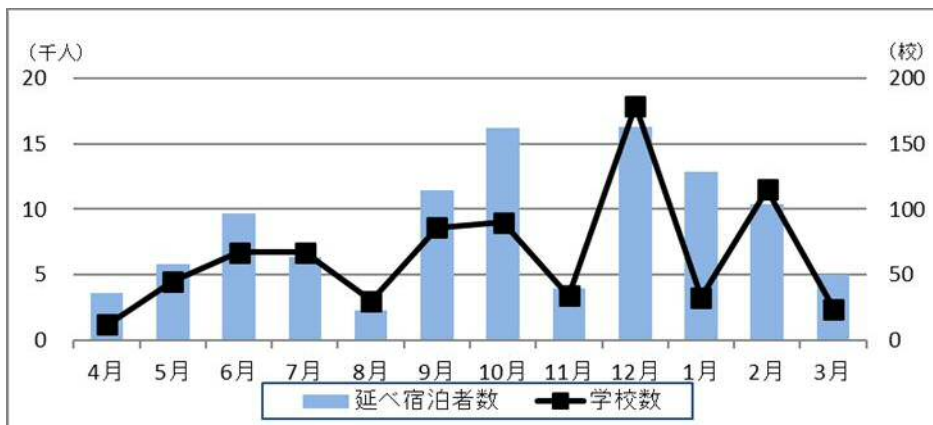


図 3-11 修学旅行生の宿泊数

(3) 修学旅行生の宿泊数発地別内訳

	学校数(校)	延べ宿泊者数(人泊)	構成比(%)	前年度比(%)	前年度延べ宿泊者数(人泊)
道内	196	11,323	10.9	1048.4	986
東北	4	259	0.2	28.2	202
関東	79	15,807	15.2	520.4	2,548
中部	156	12,448	12.0	1516.6	770
近畿	105	25,123	24.2	235.8	7,481
中国	56	10,410	10.0	2426.7	412
四国	133	13,679	13.2	203.0	4,514
九州・沖縄	53	14,735	14.2	39.6	10,555
<b>合計</b>	<b>782</b>	<b>103,784</b>	<b>100.0</b>	<b>277.8</b>	<b>27,468</b>

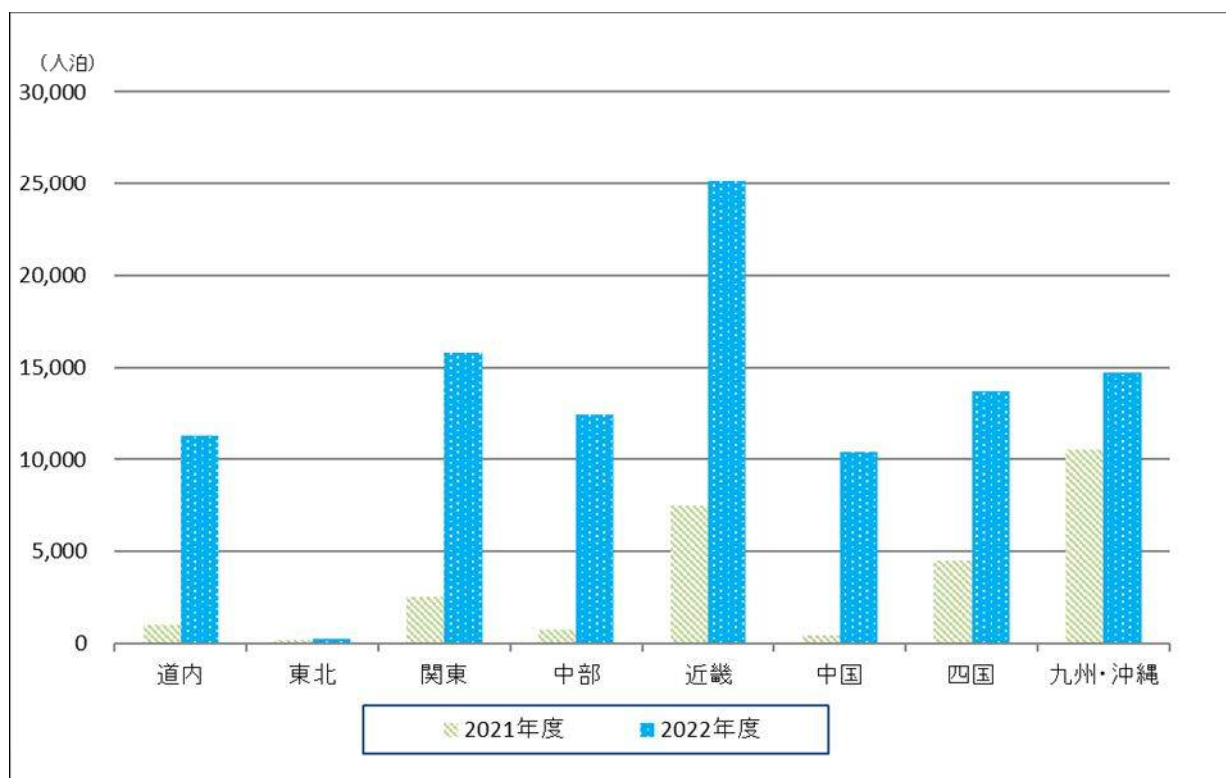


図 3-12 修学旅行生の発地別延べ宿泊者数

## 6 定山溪地域の宿泊状況

### (1) 定山溪地域の宿泊施設軒数、客室数、定員数

年度	軒数(軒)	客室数(室)	定員数(人)
2018年度	21	2,094	8,535
2019年度	23	1,970	7,623
2020年度	35	1,944	7,449
2021年度	36	1,997	8,163
2022年度	38	2,102	8,209



図 3-13 定山溪地域の宿泊施設客室数・定員数の推移

### (2) 定山溪地域の宿泊施設利用者数

年度	利用者数(千人)	前年度比(%)
2018年度	1,233	▲ 3.9
2019年度	1,266	2.7
2020年度	323	▲ 74.5
2021年度	412	27.6
2022年度	1,073	160.4

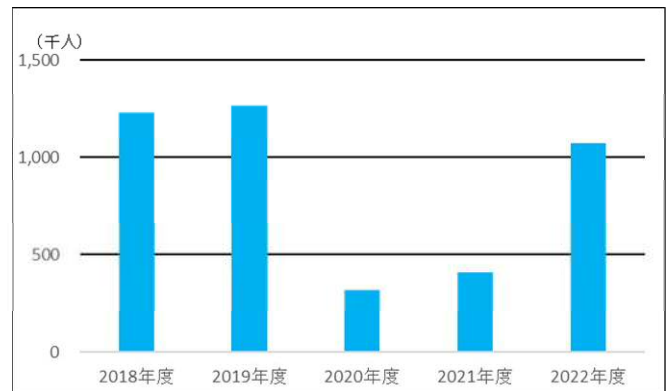


図 3-14 定山溪地域の宿泊施設利用者数の推移

ここに掲載する定山溪地域の「宿泊施設利用者数」は、一般観光客、外国人、修学旅行生、市民利用者等を含む全ての利用者数です。

ただし、全ての宿泊施設からは回答が得られないため、回答のあったおよそ4割(2022年度)の宿泊施設の宿泊施設利用者数を宿泊可能定員数で除して求めた定員利用率を、回答のなかった宿泊施設の定員数に乗じて回答のなかった宿泊施設の利用状況を推計し、それぞれを積み上げて算出しています。

$$\text{定員利用率} = \frac{\text{宿泊施設利用者数}}{\text{宿泊可能定員数}}$$

(3) 定山溪地域宿泊施設の客室稼働率

(単位:%)

年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
58.9	41.3	48.3	52.4	56.9	63.3	60.3	54.5	59.2	67.8	65.6	70.5	66.6

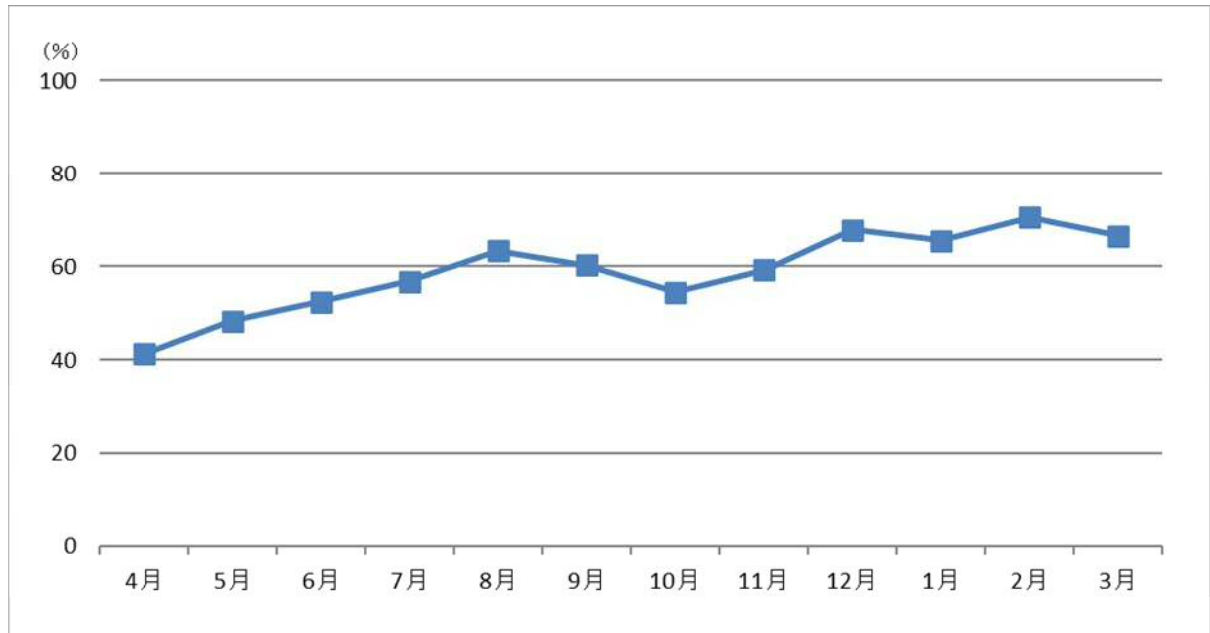


図 3-15 定山溪地域宿泊施設の客室稼働率

#### (4) 定山溪地域の外国人宿泊者数

ここに掲載する外国人宿泊者数には、観光以外の目的での利用者も含まれます。なお、回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める外国人の宿泊者数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊者数を推計することが適当ではないため、およそ4割（2022年度）の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

月	外国人宿泊者数(人)	構成比(%)	前年度比(%)	前年度宿泊者(人)
2022年4月	0	0.0	-	0
5月	1	0.0	-	0
6月	4	0.1	-	0
7月	233	3.8	11550.0	2
8月	356	5.8	5833.3	6
9月	20	0.3	-	0
10月	72	1.2	453.8	13
11月	226	3.7	-	0
12月	1,221	20.0	60950.0	2
2023年1月	1,493	24.5	37225.0	4
2月	1,781	29.2	35520.0	5
3月	697	11.4	-	0
<b>年度計</b>	<b>6,104</b>	<b>100.0</b>	<b>18975.0</b>	<b>32</b>

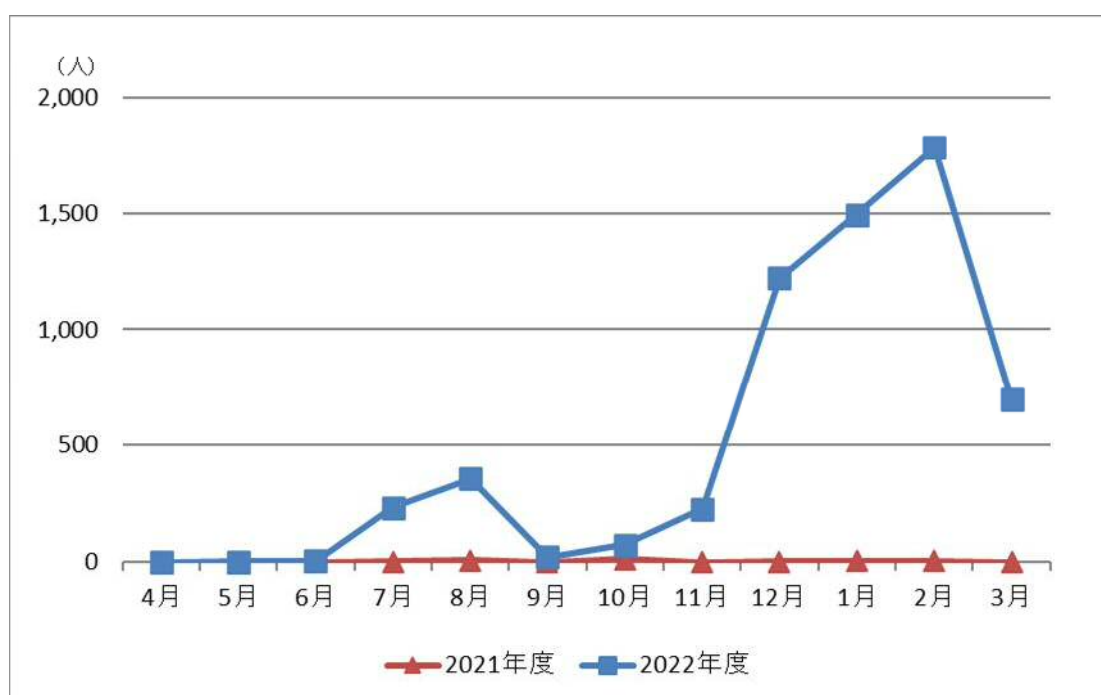


図 3-16 定山溪地域の月別外国人宿泊者数

(5) 定山溪地域の修学旅行生の宿泊状況

回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める修学旅行生の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ4割（2022年度）の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

年度	学校数(校)	延べ宿泊者数(人泊)	構成比(%)
2022年4月	2	320	3.8
5月	2	307	3.6
6月	4	400	4.7
7月	2	236	2.8
8月	3	63	0.7
9月	1	36	0.4
10月	2	189	2.2
11月	0	0	0.0
12月	2	546	6.4
2023年1月	4	4,831	56.8
2月	4	812	9.6
3月	1	758	8.9
<b>年度計</b>	<b>27</b>	<b>8,498</b>	<b>100.0</b>

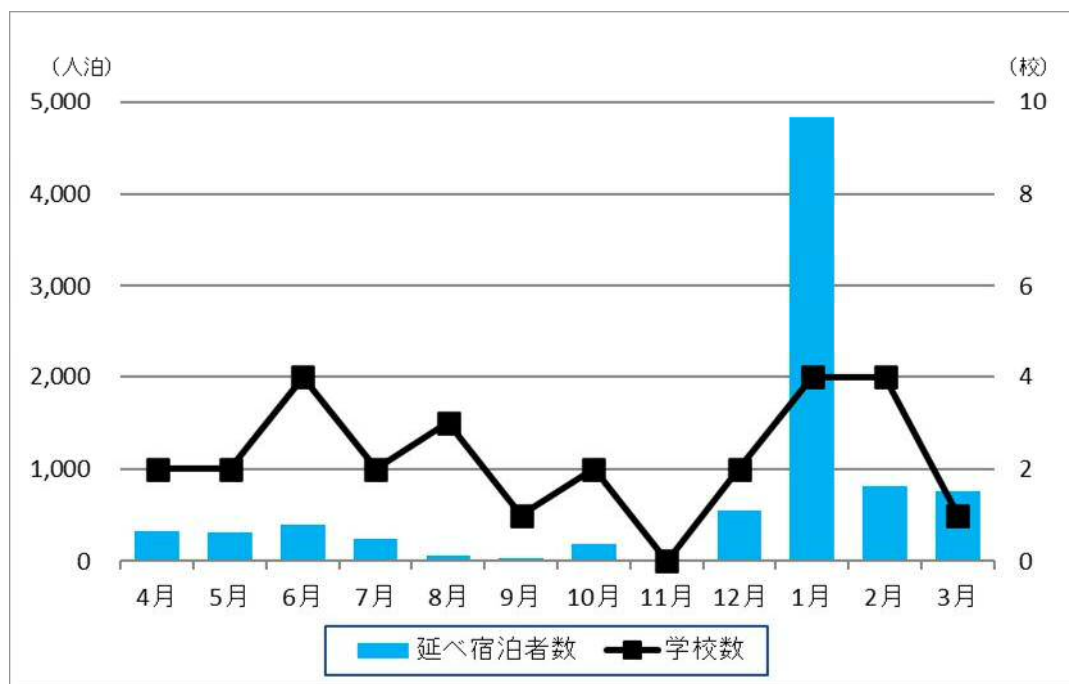


図 3-17 定山溪地域の修学旅行生の月別宿泊数

(6) 定山溪地域の修学旅行生の宿泊数発地別内訳

発地	学校数(校)	延べ宿泊者数(人泊)	構成比(%)
道内	10	594	7.0
東北	0	0	0.0
関東	6	1,518	17.9
中部	0	0	0.0
近畿	6	2,456	28.9
中国	2	401	4.7
四国	1	208	2.4
九州・沖縄	2	3,321	39.1
<b>合計</b>	<b>27</b>	<b>8,498</b>	<b>100.0</b>

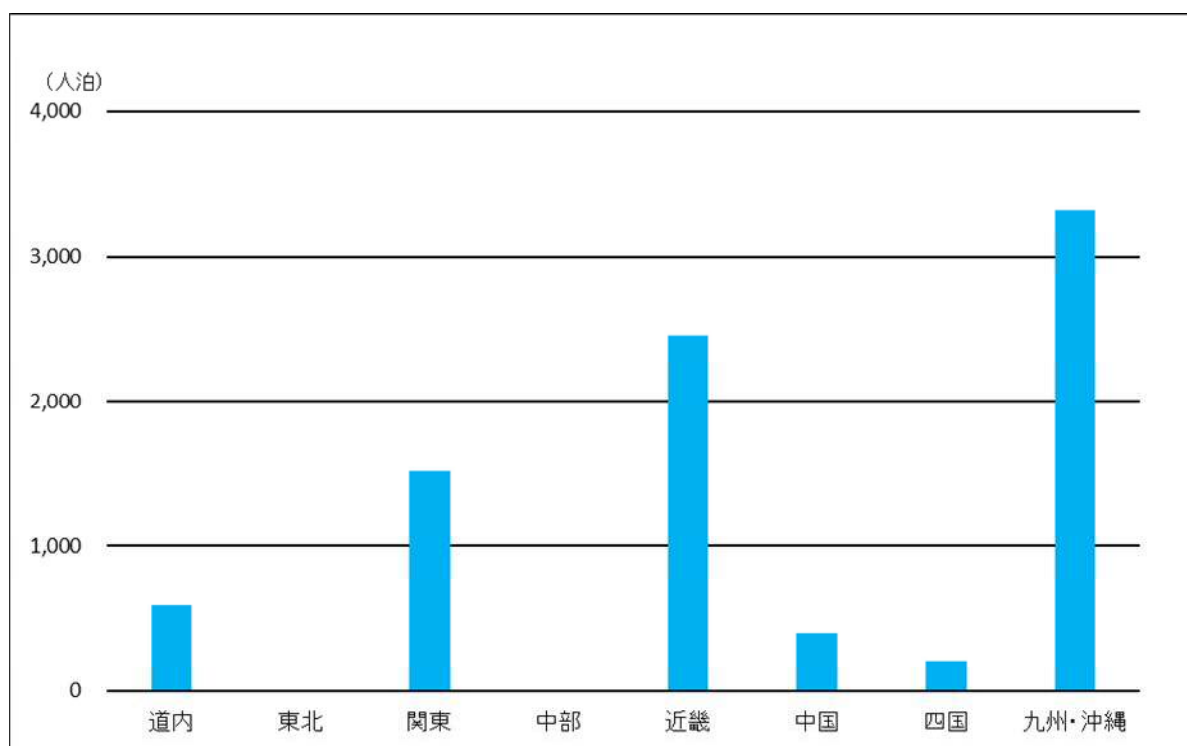


図 3-18 定山溪地域の修学旅行生発地別延べ宿泊者数



## 7 民泊利用状況

民泊宿泊者数は、2か月に1度、民泊事業者が報告する宿泊人数、宿泊延べ人数等の実績を集計して算出しています。

### (1) 民泊宿泊者数月別内訳

月	宿泊実人数(人)	延べ宿泊者数(人泊)	平均宿泊日数(日)
4月～5月	8,667	25,514	2.94
6月～7月	11,900	35,538	2.99
8月～9月	17,196	46,643	2.71
10月～11月	9,763	29,922	3.06
12月～1月	19,491	59,089	3.03
2月～3月	23,218	65,382	2.82
<b>年度計</b>	<b>90,235</b>	<b>262,088</b>	<b>2.90</b>

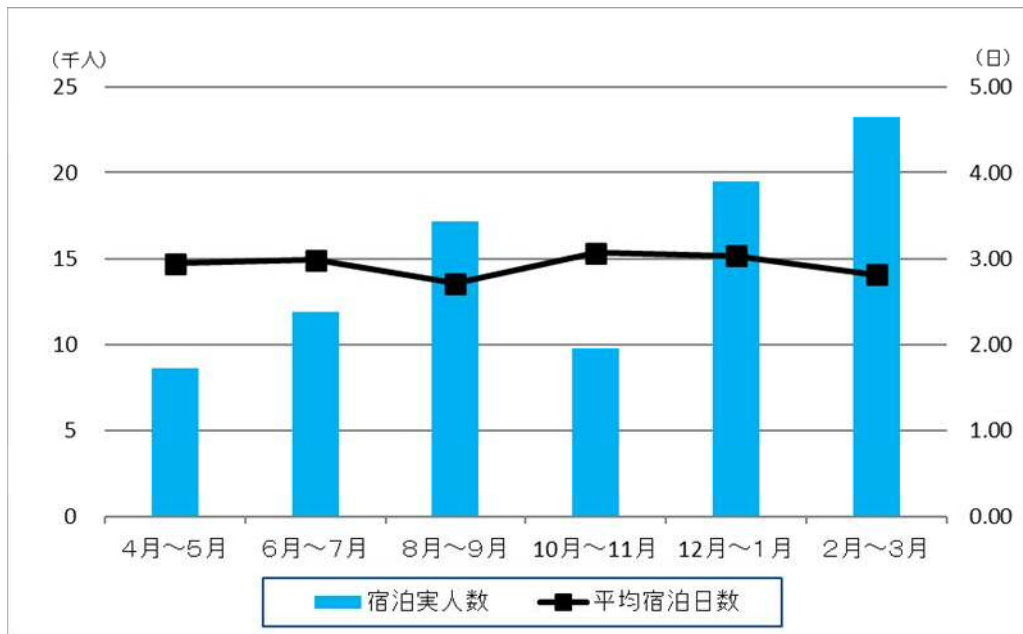


図 3-19 民泊宿泊者数月別内訳

### (2) 民泊届出施設数

年度計	各年度末現在 合計(件)
2018年度	1,697
2019年度	2,503
2020年度	1,669
2021年度	1,399
2022年度	1,317

※各年度末時点の届出事業者数(定期報告の対象となる施設数)を計上

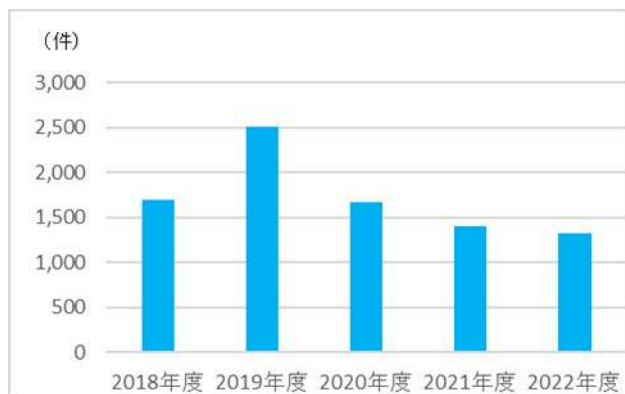


図 3-20 民泊届出施設数の推移

(3) 外国人民泊宿泊者数月別内訳

月	宿泊実人数(人)	延べ宿泊者数(人泊)	平均宿泊日数(日)
4月～5月	339	938	2.77
6月～7月	639	1,911	2.99
8月～9月	1,069	2,898	2.71
10月～11月	2,051	6,287	3.07
12月～1月	11,887	36,037	3.03
2月～3月	11,583	32,617	2.82
<b>年度計</b>	<b>27,568</b>	<b>80,688</b>	<b>2.93</b>

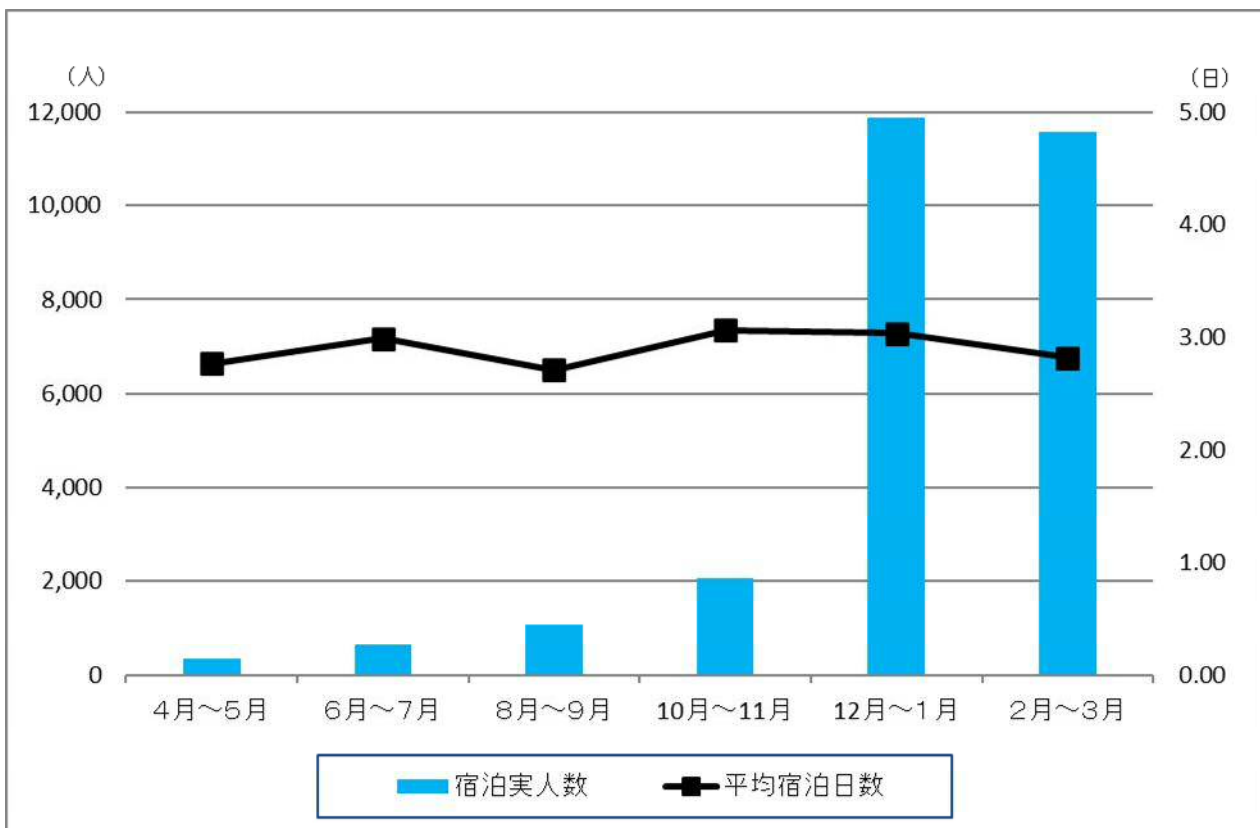


図 3-21 外国人民泊宿泊者数月別内訳

(4) 外国人の民泊宿泊者数発地別内訳

区分	宿泊者数(人)		延べ宿泊者数(人泊)	平均宿泊日数(日)
		構成比(%)		
合計	27,548	100.0	80,688	2.93
<b>(州別)</b>				
アジア	20,351	73.9	59,736	2.94
北米	3,380	12.3	9,823	2.91
ヨーロッパ	1,559	5.7	4,544	2.91
オセアニア	1,083	3.9	3,153	2.91
その他	1,175	4.3	3,432	2.92
<b>(国・地域別)</b>				
韓国	6,352	23.1	18,624	2.93
アメリカ	3,122	11.3	9,070	2.91
中国	2,740	9.9	8,089	2.95
台湾	2,633	9.6	7,660	2.91
香港	2,060	7.5	6,050	2.94
シンガポール	1,849	6.7	5,497	2.97
マレーシア	1,605	5.8	4,733	2.95
タイ	1,286	4.7	3,749	2.92
オーストラリア	1,083	3.9	3,153	2.91
イギリス	858	3.1	2,520	2.94
インドネシア	798	2.9	2,341	2.93
フィリピン	711	2.6	2,068	2.91
フランス	301	1.1	871	2.89
ドイツ	284	1.0	819	2.88
カナダ	258	0.9	753	2.92
インド	161	0.6	469	2.91
ベトナム	156	0.6	456	2.92
イタリア	61	0.2	177	2.90
ロシア	34	0.1	97	2.85
スペイン	21	0.1	60	2.86
その他	1,175	4.3	3,432	2.92

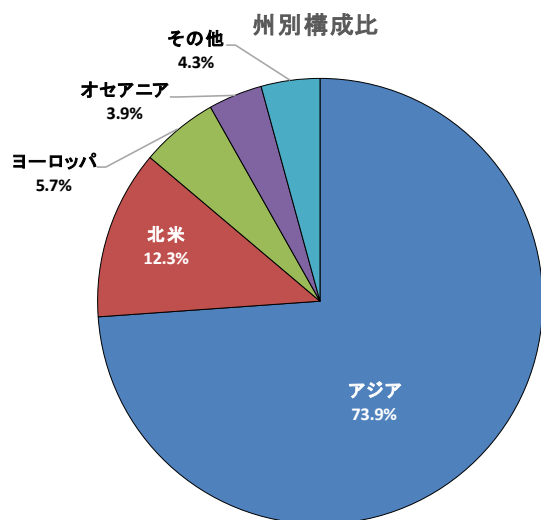


図 3-22 外国人民泊宿泊者数構成比(州別)

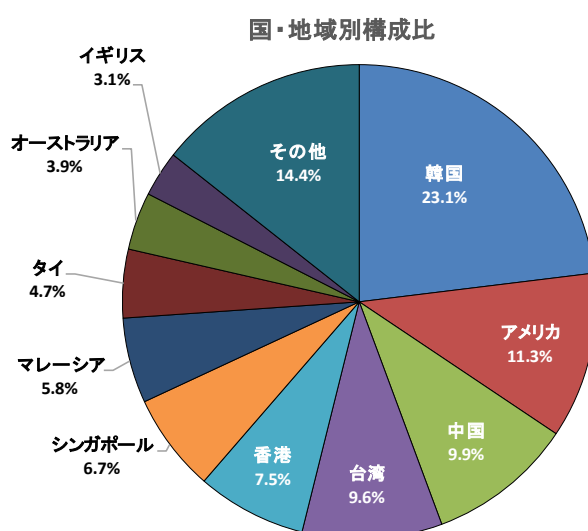


図 3-23 外国人民泊宿泊者数構成比(国・地域別)

民泊事業者が報告する延べ宿泊者数は、国別の内訳がないため、ここに掲載する延べ宿泊者数の内訳は、宿泊者数の構成比により推計しています。

## 第4章 総観光消費額

### 1 2022年度の状況

2022年度の総観光消費額は、**約3,195億円**となり、前年度の約2,183億円と比較すると約1,012億円（前年度比46.3%）の増となりましたが、コロナ禍前の前々年度（2019年度）の約5,215億円と比較すると38.7%の減と依然として大幅な減少となりました。

### 2 総観光消費額の推移

年 度	観光消費額(億円)	前年度比(%)
2012年度	3,743	4.7
2013年度	4,034	7.8
2014年度	4,293	6.4
2015年度	5,440	26.7
2016年度	5,229	▲ 3.9
2017年度	5,561	6.4
2018年度	5,780	3.9
2019年度	5,215	▲ 9.8
2020年度	1,808	▲ 65.3
2021年度	2,183	20.8
2022年度	3,195	46.3

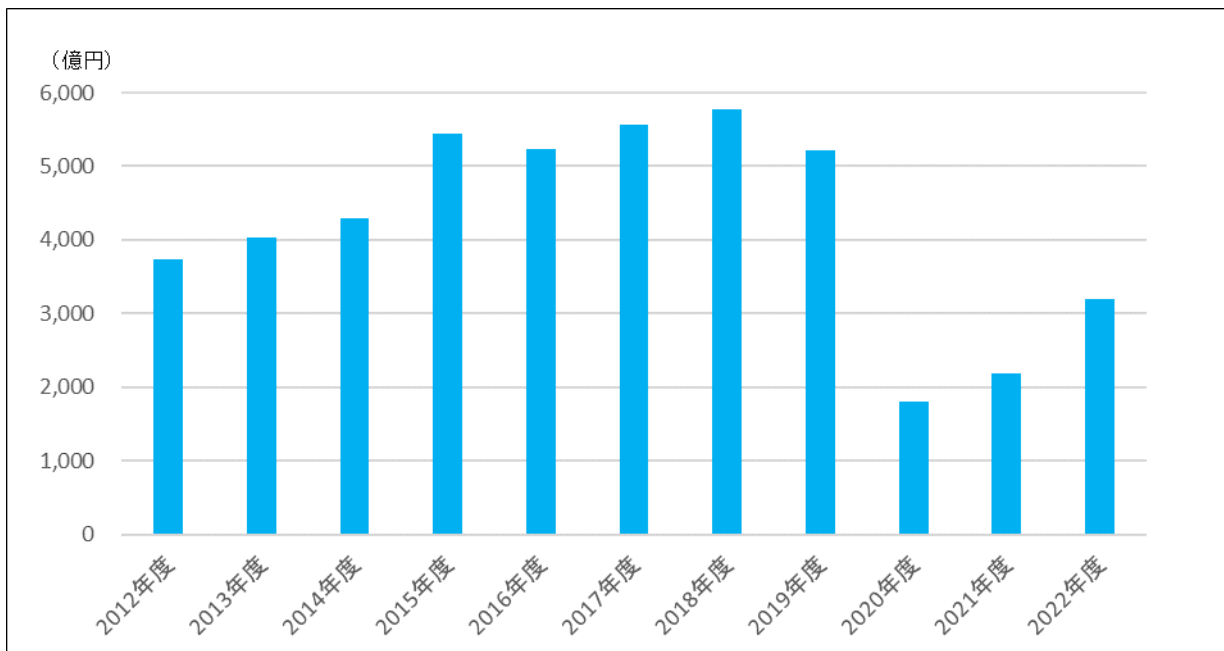


図 4-1 総観光消費額の推移

<総観光消費額の算出方法について>

札幌市の総観光消費額は、来札観光客数に、観光消費単価を乗じて推計しています。なお、これには札幌市民の観光消費額も含まれます。



## 第5章 イベントとコンベンション

### 1 札幌でのイベント開催状況

#### (1) さっぽろ雪まつり

さっぽろ雪まつりは、昭和25年、市内の中高校生たちが大通公園西7丁目に作った小さな雪像6基からスタートしました。寒く厳しい冬に、わずかの楽しみを求めて集まった市民は5万人を数え、小雪像を囲んでのスクエアダンスや映画会を楽しみました。

回を重ねるごとにその規模は拡大し、第6回から雪像の制作に自衛隊が携わることで、大雪像時代が到来しました。

今では国内はもとより世界的に知られる冬の一大イベントになっています。

令和2年度と令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、会場を設置して集客する形式での開催を断念し、オンライン形式での開催となりましたが、令和4年度は感染症対策を徹底し、一部規模を縮小の上で、3年ぶりに会場を設置して開催をしました。

この令和4年度の第73回さっぽろ雪まつりでは、「大通会場」に国内、海外の建築物をはじめとする芸術性の高い5基の大雪像が作られ、幅広い年齢層から関心を集めたほか、雪まつりの魅力として定着した大雪像へのプロジェクションマッピングやライティングショーは、多くの市民や観光客に好評を博しました。このほか、カーリング体験や雪の滑り台、ストラックアウトなどの体験型コーナーでは特にファミリー層を中心に賑わいました。「つどーむ会場」は開催を見送りましたが、「すすきの会場」では「すすきのアイスワールド2023」が開催され、ライトアップされて幻想的にきらめく数々の氷像は、訪れる多くの人々の目を楽しませました。

新型コロナウイルス感染症による入国規制が残る中での開催でありましたが、大通会場の観客数は、直近の会場開催であった令和2年を上回る175万人にのぼりました。

(URL) <https://www.snowfes.com/>



大雪像・豊平館©HTB

【第73回さっぽろ雪まつりの開催概要】※令和4年度の内容です。

期 間	大通会場・	令和5年2月4日(土)～11日(土・祝)
	すすきの会場	[8日間]
	つどーむ会場	中止
会 場	大通会場	大通西1～10丁目
	すすきの会場	駅前通(南4条～南6条)
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開会式(大通西8丁目)</li> <li>・ 市民雪像(58基)</li> <li>・ スノーオブジェコンテスト(大通2丁目)</li> <li>・ ステージイベント(各会場で会期中、多種多彩なイベントを実施)</li> </ul>	

雪氷像数	160基（大雪像5基、中雪像7基、小雪像88基、氷像60基）
雪輸送量	10tトラックで1,243台分（1月7日開始）

【観客数、雪氷像数の推移（会場開催中止の令和3年と令和4年を除く過去10年）】

	第63回 (平成24年)	第64回 (平成25年)	第65回 (平成26年)	第66回 (平成27年)	第67回 (平成28年)	第68回 (平成29年)	第69回 (平成30年)	第70回 (平成31年)	第71回 (令和2年)	第73回 (令和5年)
雪像数(基)	228	216	198	207	208	200	203	194	200	160
観客数(千人)	2,054	2,367	2,402	2,350	2,609	2,643	2,543	2,737	2,021	1,750
大通	1,703	1,919	1,933	1,829	1,955	1,920	1,874	1,934	1,575	1,750
つどーむ	351	448	469	521	654	723	669	803	446	-

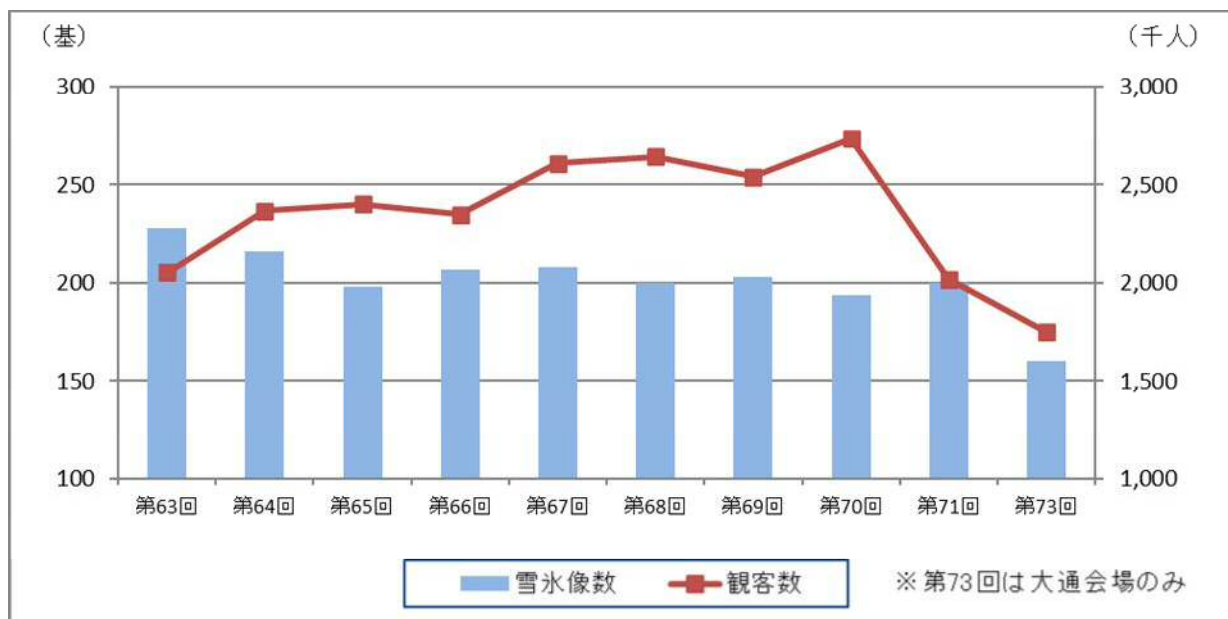


図 5-1 さっぽろ雪まつりの観客数、雪氷像数の推移

(2) さっぽろライラックまつり

明治期に米国からもたらされて以来、ライラック（別名リラ）は多くの市民に愛され、街角や庭先を飾ってきました。

昭和34年に「ロマンのまちらしい札幌のまつりを」という文化団体や芸術・文化人らの呼びかけで、ライラックまつりは始まりました。昭和35年には、札幌市の人口50万人突破を記念して行われた市民投票で、市の花・木・鳥を決めた際に「札幌の木」として選ばれています。



毎年5月下旬の開花時期にあわせて開催される「さっぽろライラックまつり」は、半年あまりの長い冬からの解放と野外散策の季節の到来を市民に告げるイベントです。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年度は中止、令和3年度はオンライン形式にて開催されましたが、令和4年度は、感染症対策を徹底し、一部規模を縮

小の上で、3年ぶりに会場を設置しての開催となりました。

令和5年度は、こうした制限の無い開催となり、大通会場5丁目では4年ぶりに開催された「野だて」をはじめとする各種文化行事が賑わいを見せ、6丁目会場では「カフェバル・ヴィレッジ」にてワンプレート料理や多彩なスイーツを提供したほか、吹奏楽祭やミュージックライブを実施しました。7丁目会場では「ワインガーデン」を4年ぶりに開催し、道内40社を超えるワイナリー&ヴィンヤードから総計200種以上の道産ワインを提供し、大きな賑わいを見せました。

なお、例年川下会場（白石区川下公園）では、ライラックの森を公園職員が案内する「ライラックガイドツアー」や、ライラックの森を回る「川下公園ライラッククイズラリー」などの各種イベントが開催されています。

(URL) <https://lilac.sapporo-fes.com/>

【第64・65回さっぽろライラックまつりの開催概要】※令和4年度、令和5年度の内容です。

	第64回（令和4年度）		第65回（令和5年度）	
会場	大通公園西5～6丁目	川下公園	大通公園西5～7丁目	川下公園
期間	令和4年5月18日(水) ～29日(日)	5月28日(土) 29日(日)	令和5年5月17日(水) ～28日(日)	5月27日(土) ～28日(日)
行事等	苗木プレゼント、ライラック写生コーナー、野だて(※)、音楽祭、似顔絵コーナー、スタンプラリー、折紙教室、カフェ、ワインガーデン(※)、ライラック展示・相談コーナー 他 ※ 第64回（令和4年度）では未実施			

### (3) YOSAKOIソーラン祭り

高知の「よさこい祭り」で、南国土佐の若者たちが情熱的に踊り舞うさまを目にした札幌の大学生が、平成4年にその感動を再現する新イベントを札幌に創り出しました。よさこい踊りとソーラン節という、日本の南と北の風物詩を組み合わせ「YOSAKOIソーラン祭り」の誕生です。



提供：YOSAKOIソーラン祭り組織委員会

鳴子（なるこ）を手にし、あで

やかな衣装に身を包んだ踊り子チームのそれぞれがソーラン節のオリジナルやアレンジ曲に合わせて独自のよさこい踊りを披露し、市内各会場で腕を競い合います。

令和2年度、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2年連続で中止となりましたが、令和4年度は、感染症対策を徹底し、一部規模を縮小の上で、3年ぶりの開催となりました。

令和5年度は、こうした制限の無い開催となり、大通公園西8丁目を始めとする市内13会場で、238チーム、延べ24,000人の踊り子たちの臨場感あふれる熱演が繰り広げられ、会場を訪れた観客の数は206万7,000人にのびりました。

(URL) <https://www.yosakoi-soran.jp/>



【第31・32回YOSAKOIソーラン祭りの開催概要】※令和4年度、令和5年度の内容です。

	第31回（令和4年度）	第32回（令和5年度）
期 間	令和4年6月8日(水)～12日(日)	令和5年6月7日(水)～11日(日)
会 場	大通公園を始めとする市内10会場	大通公園を始めとする市内13会場
参加者	延べ19,000人 195チーム	延べ24,000人 238チーム
うち市内	40チーム	57チーム
道内	41チーム	56チーム
その他	114チーム	125チーム
観客数	1,405,000人	2,067,000人

【観客数、参加チーム数、参加者数の推移（中止の第29回と第30回を除く過去10年）】

	第21回 (平成24年)	第22回 (平成25年)	第23回 (平成26年)	第24回 (平成27年)	第25回 (平成28年)	第26回 (平成29年)	第27回 (平成30年)	第28回 (令和元年)	第31回 (令和4年)	第32回 (令和5年)
参加チーム数	271	271	270	270	280	274	276	279	195	238
参加者(百人)	270	270	270	270	280	270	270	280	190	240
観客数(千人)	1,983	2,063	1,875	1,987	2,054	1,888	1,929	2,111	1,405	2,067



図 5-2 YOSAKOIソーラン祭りの観客数、参加チーム数、参加者の推移

#### (4) さっぽろ夏まつり

昭和 29 年、新たな夏の観光名物の創出を目指して、それまで市内の各団体・地域が独自に実施してきた夏の行事が一つにまとめられました。「さっぽろ夏まつり」の誕生です。

現在、このまつりは毎年 7・8 月に約 1 カ月間連続して開催され、大通会場をはじめ、狸まつり、すすきの祭りなど、各団体・各地域の催しものから構成されています。そしてこのイベントの中心となっているのがビアガーデンと盆踊りです。

まつりの前半には、国内最大級の規模となる約 13,000 席が用意される「福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン」が開催され、各丁目ごとにテーマが異なるビアガーデンで多くの市民や国内外から訪れた観光客が、開放感を乐しみます。まつりの後半に催される「北海盆踊り」では、提灯の列に彩られた夜の大通にやぐら太鼓が鳴り響き、今では海外からの観光客も増え、国際色豊かな盆踊りとしてにぎわっています。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和 2 年度は中止、令和 3 年度はオンライン形式での開催となりましたが、令和 4 年度は、3 年ぶりに会場を設置しての開催となり、ビアガーデンでは、各会場の座席数を例年の 50% 以下として入退場管理を行うなど、感染症対策を徹底してお楽しみいただきました。

令和 5 年度は、こうした制限の無い開催となり、4 年ぶりに北海盆踊りを開催したほか、連日最高気温が 30℃ を超えるなど天候にも恵まれ、多くの市民と観光客で賑わいを見せました。

(URL) <https://www.sapporo-natsu.com/>



#### 【第 70 回さっぽろ夏まつりの開催概要】

期 間：令和 5 年 7 月 21 日（金）～8 月 16 日（水）〔27 日間〕  
行事等

行 事 ・ 会 場		日 程
大 通	福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン (西 4～8、10・11 丁目)	7 月 21 日～8 月 16 日
	北海盆踊り (西 2 丁目)	8 月 11 日～8 月 16 日
狸 小 路	第 70 回狸まつり	7 月 21 日～8 月 16 日
すすきの	第 59 回すすきの祭り	8 月 3 日～8 月 5 日

#### 【ビール消費量及び盆踊り参加者数の推移(会場開催中止の第 67 回と第 68 回を除く過去 10 年)】

	第 58 回 (平成 23 年)	第 59 回 (平成 24 年)	第 60 回 (平成 25 年)	第 61 回 (平成 26 年)	第 62 回 (平成 27 年)	第 63 回 (平成 28 年)	第 64 回 (平成 29 年)	第 65 回 (平成 30 年)	第 66 回 (令和元年)	第 69 回 (令和 4 年)
ビール消費量 (kℓ)	474	457	468	454	424	449	394	401	441	181
盆踊り参加者 (千人)	103	118	108	124	107	70	103	35	76	中止
平均最高気温 (℃)	27.4	27.2	27.3	27.6	28.3	28.0	26.3	27.1	28.4	27.4

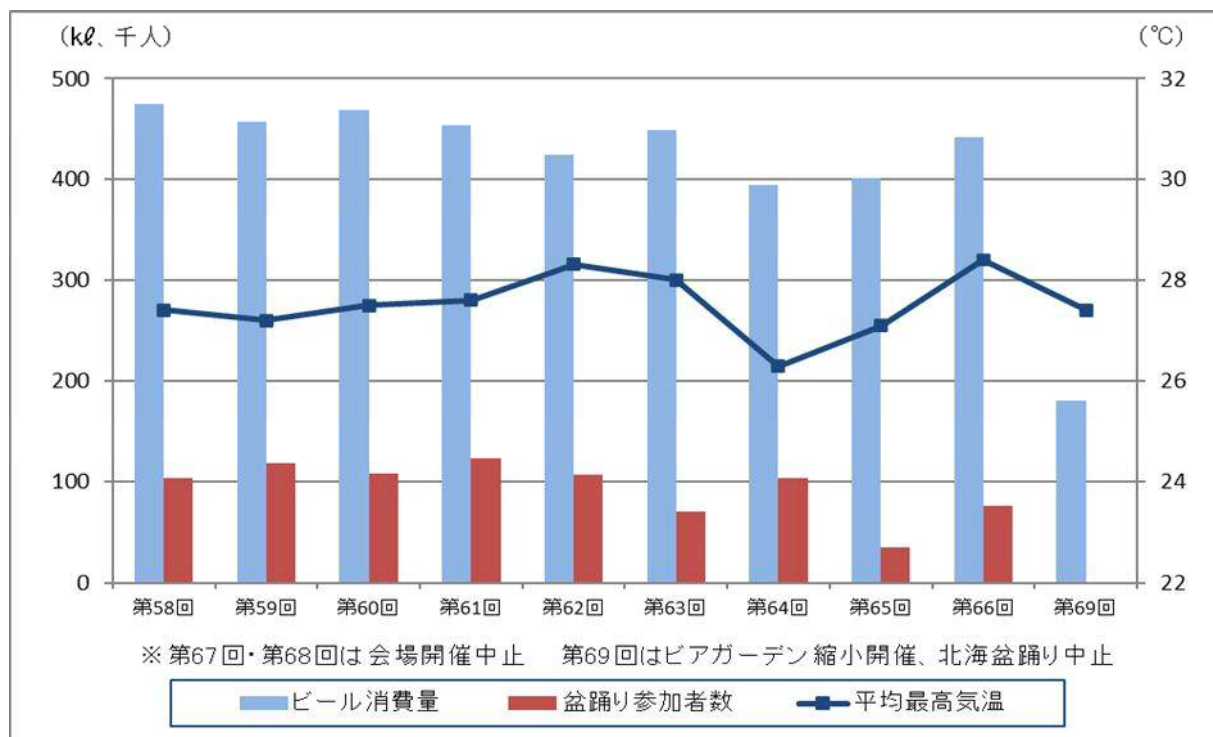


図 5-3 さっぽろ夏まつりのビール消費量及び盆踊り参加者数、平均最高気温の推移

#### (5) さっぽろオータムフェスト

さっぽろオータムフェストは、「北海道・札幌の食」をメインテーマとし、札幌市内の魅力発信はもとより、道内市町村や民間事業者との連携を図り、道内各地域のアンテナショップとして、北海道全体の活性化に貢献することを目的に平成 20 年からスタートしました。

道内各市町村で採れた農産物や海産物、道産の酒など、秋の味覚をお楽しみいただけます。また、札幌市内を周遊していただくことを目的に、創成川東、中島公園や観光施設等、市内の各エリアと連携しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和 2 年度と令和 3 年度は、例年の大通公園での開催を中止し、オンライン上でのグルメセットの販売等を実施しましたが、令和 4 年度は 3 年ぶりに会場を設置しての開催となり、入退場管理や座席間距離の確保等、感染症対策を徹底してお楽しみいただきました。

令和 5 年度は、こうした制限の無い開催となり、丁目毎に様々な特色を打ち出した旬のグルメを提供するほか、場内で使用される食器類は使い捨てのプラスチック素材を削減し、紙・木材などの素材か、洗浄し再利用するリターナブル食器とするなど、環境に配慮した取組を進めています。

(URL) <https://www.sapporo-autumnfest.jp/>



【さっぽろオータムフェスト 2023 の開催概要】

期 間	令和5年9月8日（金）～9月30日（土）〔23日間〕
会 場	大通公園4丁目～8丁目、10丁目、11丁目
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IN4（インフォ）スクエア～オータムフェストの魅力大集合～（4丁目）</li> <li>・ 北海道 BAKU BAKU PARK（5丁目）</li> <li>・ 食と音楽 奏デリシャス！（6丁目）</li> <li>・ 大通公園7丁目 BAR（7丁目）</li> <li>・ さっぽろ大通ほっかいどう市場（8丁目）</li> <li>・ 産地とあなたをつなぐ お肉じゅっ丁目（10丁目）</li> <li>・ PRECIOUS TABLE（11丁目）</li> </ul>

【来場者数の推移（会場開催中止の第13回と第14回を除く過去10年）】（千人）

第4回 （平成23年）	第5回 （平成24年）	第6回 （平成25年）	第7回 （平成26年）	第8回 （平成27年）	第9回 （平成28年）	第10回 （平成29年）	第11回 （平成30年）	第12回 （令和元年）	第15回 （令和4年）
1,306	1,558	1,647	2,009	2,203	2,372	2,032	1,720	2,346	1,595

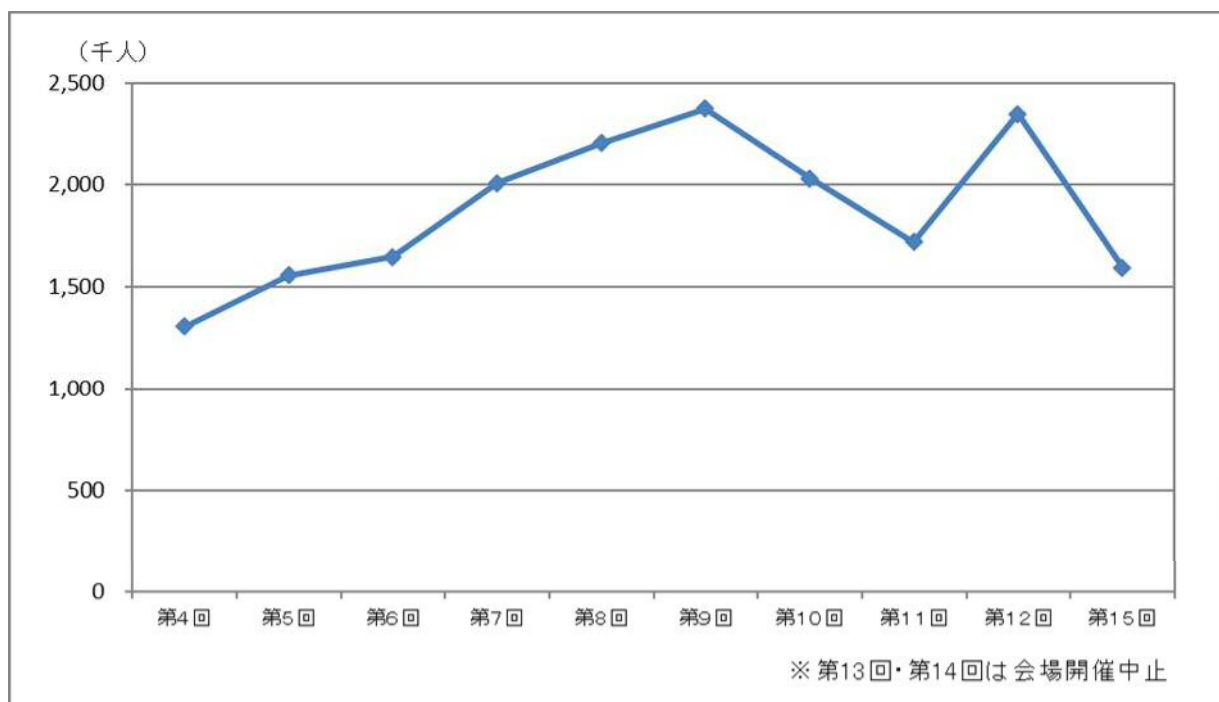


図 5-4 さっぽろオータムフェスト来場者数推移

## (6) さっぽろ菊まつり

昭和 30 年代の園芸ブームに乗って菊作りの愛好者が増え、市民の関心が高まる中、それまで独自に行われていた小規模な同好会の活動が一本化され、昭和 38 年に全市的なイベントとして「さっぽろ菊花展」が誕生しました。第 5 回からは、名称が「さっぽろ菊まつり」に変わり、展示会から市民も催しの参加者となって共に楽しむまつりとなりました。



また、昭和 49 年からは、札幌地下街を会場とする全国でも例のない屋内型の菊まつりとなり、札幌市の秋の恒例行事として定着しました。さらに、平成 23 年より、様々なイベントの実施が可能な札幌駅前通地下広場に主要会場を移し、菊花総合花壇の創設や、伝統的な芸術文化行事による和を基調とした空間演出などを併せて実施しています。

(URL) <https://kiku.sapporo-fes.com/>

【2022 さっぽろ菊まつりの開催概要】 ※令和 4 年度の内容です。

期 間	令和 4 年 11 月 2 日 (水) ~ 11 月 4 日 (金) [ 3 日間 ]
会 場	札幌駅前通地下広場 さっぽろ地下街オーロラタウン (オーロラスクエア) 大通ビッセ 1 階エントランス
行 事 等	菊花展
出 展 数	896 点

## (7) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和 56 年に、秋の観光シーズンと「さっぽろ雪まつり」をつなぐイベントとして始められ、当初は大通公園西 2 丁目のみを会場に 1,048 個の電球からスタートしました。

平成 27 年度から魅力向上を目的として 3 年間をかけて、リニューアルを行ない、平成 29 年 10 月には、「日本三大イルミネーション」に選出され、日本を代表するイルミネーションへと成長しました。



平成 29 年度には、札幌市北 3 条広場 (アカプラ)、札幌駅南口駅前広場が新たに会場として加わり、現在は、5 会場で実施しています。平成 30 年度には、チ・カ・ホの工事開始に伴い、中央分離帯への装飾を行っていなかった北大通から北 3 条間のイルミネーションを復活させ、JR 札幌駅南口からすすきのまでの中心街全体が華やかに彩られました。

(URL) <https://www.white-illumination.jp/>

【第42回さっぽろホワイトイルミネーションの開催概要】※令和4年度の内容です。

会期	大通会場 [大通西1～6丁目]	令和4年11月22日(火)～ 令和4年12月25日(日) 34日間
	駅前通会場 [北4条～南4条]	令和4年11月22日(火)～ 令和5年2月11日(土) 82日間
	南一条通会場 [南1西1～西3] 札幌市北3条広場(アカプラ)会場 [北2条西4丁目、北3条西4丁目] 札幌駅南口駅前広場会場 [北5条西3丁目]	令和4年11月22日(火)～ 令和5年3月14日(火) 113日間
点灯時間	※大通会場・駅前通会場 16時30分～22時00分(12月23日～25日は24時まで) ※南一条通会場 16時30分～22時00分(12月21日～25日は24時まで) ※札幌市北3条広場(アカプラ)会場 16時30分～22時00分 ※札幌駅南口駅前広場会場 16時30分～24時00分	
総電球数	74万球	
行事等	イルミネーション点灯式(大通会場3丁目 11月22日)	

#### (8) ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo

ミュンヘン市との姉妹都市提携30周年を迎えた平成14年から開催している「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」は、ドイツの伝統行事であるクリスマス市を札幌に再現し、にぎわいと魅力のあふれる都心空間を創出することで、初冬における集客交流の促進を図ることを目的として開催しています。

国内外からの出店者によるドイツやクリスマスに関連するグッズや飲食物の販売を行うほか、クリスマスの雰囲気盛り上げるステージイベントを開催し、幻想的なクリスマスの雰囲気をお楽しみいただけます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は中止、令和3年度はオンライン形式での開催となりましたが、令和4年度は、感染症対策を徹底の上で、3年ぶりに会場を設置しての開催となりました。シンボルオブジェが大幅にリニューアルされたほか、札幌・ミュンヘン姉妹都市提携50周年記念特別企画として、記念パネルの設置やオリジナルラベルワインセット、オリジナルマグカップの販売も行いました。クリスマスが近づくにつれて盛り上がりを見せ、来場者は過去最高の161万人を記録しました。



(URL) <https://white-illumination.jp/munich/>

【第21回ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo の開催概要】※令和4年度の内容です。

期 間	令和4年11月22日（火）～12月25日（日）〔34日間〕
会 場	大通公園2丁目
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋外ステージイベント（会期中、2丁目特設ステージにてクリスマスの雰囲気演出する多種多彩なイベントを実施）</li> <li>・ 屋内パビリオンイベント（会期中、パビリオン内にてクリスマス飾りの製作体験等のワークショップを実施）</li> <li>・ プレゼントデー（2丁目特設ステージ 会期中毎週日曜日、各店舗で1,000円以上買い物をした方を対象とした抽選会を実施。協賛企業や出店者等からご提供いただいたプレゼントを当選者に贈呈）</li> </ul>

【来場者数の推移（会場開催中止の第19回と第20回を除く過去10年）】（千人）

第10回 (平成23年)	第11回 (平成24年)	第12回 (平成25年)	第13回 (平成26年)	第14回 (平成27年)	第15回 (平成28年)	第16回 (平成29年)	第17回 (平成30年)	第18回 (令和元年)	第21回 (令和4年)
804	650	940	1,019	1,381	1,200	1,341	1,380	1,505	1,612

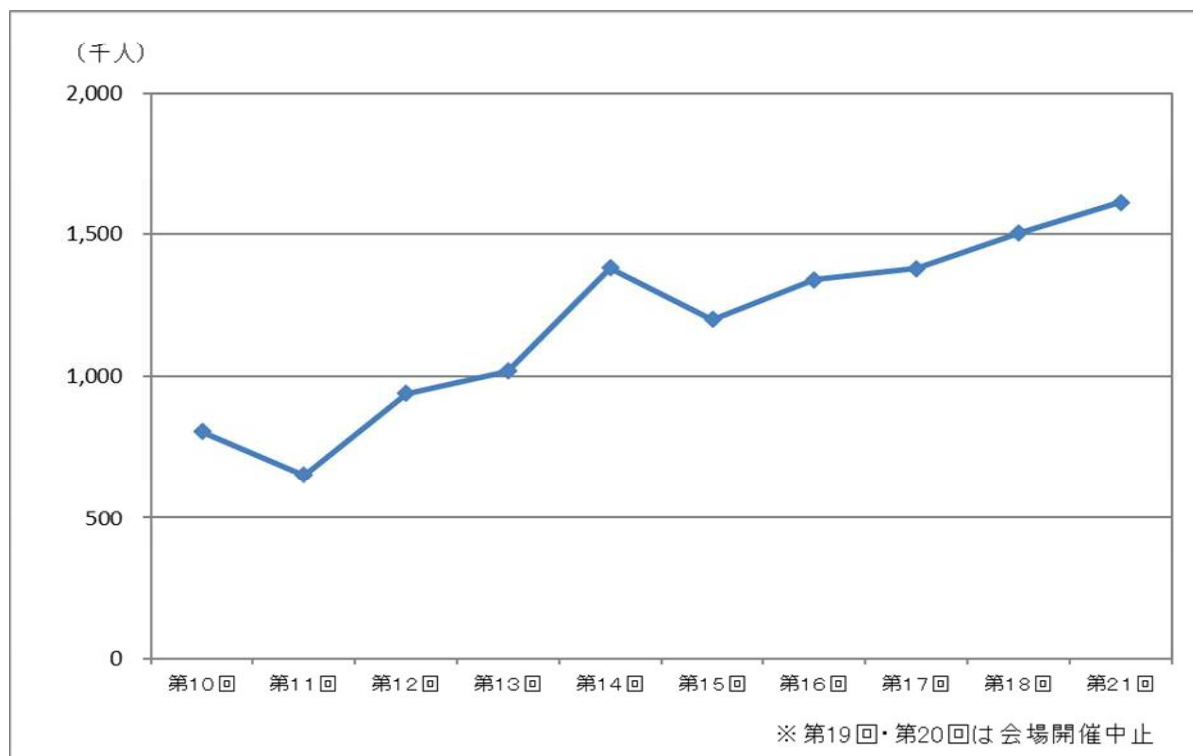


図 5-5 ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 来場者数推移

### (9) スマイルリンクさっぽろ

スマイルリンクさっぽろは、冬の札幌の新たな体験型及び夜間観光の促進、フィギュアスケート競技の裾野拡大とウィンタースポーツに親しむ文化の醸造を目的として、令和4年度に初開催しました。札幌市北3条広場「アカブラ」にスケートリンクを設置し、一般開放のほか、スケートショーや子ども向けの体験教室などを実施します。

令和4年度は、「日本の祭り」を開催テーマとして、「スケート」「和」「イルミネーション」「雪」とのコラボレーションによる特別な体験・空間を提供し、多くの市民と観光客で賑わいを見せました。



#### 【スマイルリンクさっぽろの開催概要】 ※令和4年度の内容です。

期 間	令和5年2月3日（金）～2月12日（日）〔10日間〕
会 場	札幌市北3条広場「アカブラ」
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般開放</li> <li>・ スマイルスケート教室</li> <li>・ スマイルスケートショー</li> <li>・ ステージイベント</li> <li>・ 飲食ブース</li> </ul>
来場者数	34,151人（スケート滑走者数4,362人）



## 2 札幌でのMICE開催状況

### (1) 国際会議開催件数（暦年）

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
J N T O 基準	116件	109件	102件	2件	0件	—
I C C A 基準	24件	20件	25件	公表なし	公表なし	15件

（注）J N T O 基準による国際会議開催件数とは、①国際機関・国際団体（各国支部を含む）又は国家機関・国内団体（各々の定義が明確ではないため民間企業以外は全て）が主催、②参加者総数が50名以上、③日本を含む3か国以上が参加、④開催期間が1日以上での会議。

I C C A（国際会議協会）基準による国際会議開催件数とは、①国際機関・国際団体（各国支部を含む）又は国家機関・国内団体（各々の定義が明確ではないため、民間企業以外は全て）が主催、②参加者総数が50名以上、③定期的に開催され（1回だけ開催されたものは除外される）、④3か国以上での会議持ち回りがある会議。

（注）2020年以降の国際会議開催件数は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたもの。なお、各件数は遡及して修正されることがあり他の資料と異なることがある。

（注）J N T O 基準での2022年の国際会議開催件数は令和5年8月時点で未公表。

#### 参考

### 都市別国際会議開催件数の推移

#### 【J N T O 基準（2019年）】

順位	都市名	件数
1位	東京	561
2位	神戸	438
3位	京都	383
4位	福岡	313
5位	横浜	277
6位	名古屋	252
7位	大阪	204
8位	北九州	150
9位	仙台	136
10位	札幌	102

#### 【I C C A 基準（2019年）】

順位	都市名	件数	国際順位
1位	東京	131	10位
2位	京都	67	35位
3位	神戸	35	82位
4位	福岡	28	108位
5位	札幌	25	117位
6位	横浜	21	143位
7位	大阪	21	143位
8位	名古屋	19	159位
9位	仙台	17	176位
10位	奈良	14	203位

### (2) 札幌コンベンションセンター稼働率（2022年度）

	大ホール	特別会議場	中ホール	小ホール	会議室(15室)
利用日(日)	251	149	188	168	174
稼働率(%)	72.1	42.8	54.0	48.3	50.0

（注）稼働率は、営業日数348日で計算。

### (3) 札幌でのインセンティブツアー誘致・支援件数

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
件数(件)	86	58	69	—	—	29
参加者総数(人)	11,845	14,811	10,079	—	—	2,339

（注）札幌国際プラザ・コンベンションビューローが誘致又は支援した件数。

（注）新型コロナウイルス感染症の影響による渡航制限があり、2020、2021年度は海外からのインセンティブツアーの受入れができなかったもの。

## 第6章 参考資料

### 1 観光施設の利用状況

#### (1) 主な観光施設利用者数

施設名	2018年度	2019年度	2020年度※6	2021年度※6	2022年度	前年度比(%)
モエレ沼公園	705,555	878,761	682,315	737,040	<b>980,900</b>	33.1
円山動物園	1,009,685	1,021,281	506,602	369,194	<b>737,444</b>	99.7
藻岩山(ロープウェイ、観光自動車道路)	866,986	807,872	384,078	356,632	<b>678,654</b>	90.3
白い恋人パーク ※1	461,620	513,032	69,525	159,604	<b>467,014</b>	192.6
羊ヶ丘展望台	427,907	479,136	222,607	200,289	<b>451,951</b>	125.6
滝野すずらん丘陵公園	559,706	426,995	259,444	238,025	<b>436,056</b>	83.2
北海道立近代美術館	351,579	227,776	79,035	89,916	<b>419,527</b>	366.6
札幌芸術の森	351,955	607,759	421,826	271,719	<b>409,867</b>	50.8
サッポロさとらんど	576,730	592,930	264,720	175,620	<b>405,780</b>	131.1
テレビ塔展望台	393,840	382,717	90,560	154,874	<b>330,890</b>	113.7
サッポロビール博物館	490,783	418,630	41,732	57,221	<b>291,200</b>	408.9
大倉山ジャンプ競技場	401,574	370,680	200,621	133,246	<b>272,391</b>	104.4
時計台	215,530	244,752	82,017	89,648	<b>239,530</b>	167.2
JRタワー展望室 T38	245,522	222,826	70,950	97,542	<b>198,233</b>	103.2
北海道大学総合博物館	220,492	239,668	60,773	72,513	<b>187,353</b>	158.4
サンピアザ水族館	158,492	137,362	82,522	108,999	<b>170,338</b>	56.3
札幌市青少年科学館	330,747	294,471	116,429	166,254	<b>161,232</b>	▲ 3.0
北海道開拓の村	140,959	133,183	54,429	40,414	<b>120,247</b>	197.5
観覧車NORIA	142,800	142,740	38,030	51,245	<b>112,149</b>	118.8
札幌オリンピックミュージアム ※2	127,085	114,701	101,604	60,933	<b>89,461</b>	46.8
豊平川さけ科学館	46,808	50,645	32,906	28,287	<b>52,856</b>	86.9
札幌市水道記念館	80,309	97,731	11,643	8,284	<b>50,819</b>	513.5
札幌市下水道科学館	63,494	49,424	15,177	15,267	<b>49,860</b>	226.6
旧永山武四郎邸※3	48,657	43,185	28,325	19,277	<b>46,156</b>	139.4
札幌ドーム(ドームツアー、展望台等利用者)	31,341	26,976	20,338	17,598	<b>40,475</b>	130.0
北海道立文学館	69,200	71,625	35,487	37,322	<b>38,725</b>	3.8
オートリゾート滝野	53,265	43,262	13,202	16,634	<b>38,410</b>	130.9
北海道大学植物園	44,536	55,003	6,996	12,394	<b>35,595</b>	187.2
豊平峡	70,331	89,411	47,194	41,160	<b>30,659</b>	▲ 25.5
札幌市アイヌ文化交流センター	55,083	58,241	26,930	13,373	<b>28,458</b>	112.8
豊平館	21,476	21,062	19,548	16,394	<b>28,081</b>	71.3
渡辺淳一文学館	17,129	14,518	4,804	8,626	<b>15,103</b>	75.1
本郷新記念札幌彫刻美術館	16,959	15,485	17,954	11,846	<b>14,527</b>	22.6
定山渓自然の村	20,817	23,588	10,392	12,056	<b>13,953</b>	15.7
宮の森ジャンプ競技場	16,476	13,056	9,729	8,460	<b>11,423</b>	35.0
八窓庵	8,212	7,526	4,799	1,946	<b>5,934</b>	204.9
清華亭	7,402	7,786	2,804	1,953	<b>5,616</b>	187.6
琴似屯田兵村兵屋跡	5,580	5,626	4,091	2,540	<b>5,071</b>	99.6
新琴似屯田兵中隊本部	2,138	2,598	1,416	731	<b>2,810</b>	284.4
札幌村郷土記念館	4,044	4,074	1,350	846	<b>1,952</b>	130.7
旧黒岩家住宅	3,013	2,802	1,572	506	<b>1,001</b>	97.8
札幌市公文書館	2,768	1,783	547	361	<b>719</b>	99.2
雪印メグミルク 酪農と乳の歴史館 ※4	15,003	17,629	0	0	<b>486</b>	-
北海道庁日本庁舎※5	695,905	412,666	13,090	0	0	-

※1 (白い恋人パーク) 2018年11月から2019年7月まで休館

※2 (札幌オリンピックミュージアム) 2022年11月から2023年3月まで休館

※3 (旧永山武四郎邸) 2016年4月から2018年6月まで休館

※4（酪農と乳の歴史観）2020年2月から2023年1月まで休館

※5（北海道庁旧本庁舎）2019年10月から休館（2020年9月から2020年11月まで一部期間限定公開）

※6 2020、2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの施設が臨時休館を実施

## (2) 主な集客施設観客数

(単位:人)

施設名	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年度比(%)
札幌コンサートホールKitara	343,289	301,666	28,861	135,470	<b>256,767</b>	89.5
札幌市民交流プラザ ※1	1,129,107	1,693,326	630,647	752,003	<b>1,196,687</b>	59.1
札幌ドーム	2,682,981	2,818,162	488,174	758,612	<b>1,708,625</b>	125.2

※1 札幌市民交流プラザは2018年10月7日開館。札幌市図書・情報館の来館者を含めた人数。

## (3) スキー場リフト利用状況（リフト利用延べ人数）

(単位:千人)

スキー場名	2022シーズン 営業期間	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年度比(%)
サッポロテイネ	12/2~5/1	2,845	2,800	2,319	2,578	<b>2,859</b>	10.9
札幌国際	12/2~5/7	1,895	1,908	1,674	1,653	<b>1,713</b>	3.6
ばんげい	12/11~3/26	1,382	1,084	1,120	1,271	<b>1,168</b>	▲ 8.1
藻岩山	12/21~3/23	1,240	666	843	939	<b>967</b>	3.0
フッズスノーエリア	12/19~3/26	788	338	759	744	<b>753</b>	1.2
滝野スノーワールド	12/29~3/26	127	46	79	88	<b>138</b>	56.8
合計		8,277	6,842	6,794	7,274	<b>7,599</b>	4.5

## 2 北海道さっぽろ「食と観光」情報館・北海道さっぽろ観光案内所利用者数

(単位:人)

		2020年度	2021年度	2022年度	前年度比 (%)
「食と観光」 情報館 入館者数	合 計	771,621	702,564	718,413	2.3
	一日平均	2,114	1,924	3,031	57.5
北海道さっぽろ 観光案内所 利用者数	合 計	16,030	17,723	73,798	316.4
	一日平均	43	48	207	331.3
外国人利用者数 ※職員対応	合 計	704	911	13,293	1,359.2
外国人 利用者数 (国別内訳) ※職員対応	韓 国	45	39	3,434	8,705.1
	欧 米	257	218	1,842	745.0
	台 湾	29	64	1,630	2,446.9
	シンガポール	3	3	1,214	40,366.7
	中 国	132	212	925	336.3
	香 港	4	4	853	21,225.0
	タイ	5	14	703	4,921.4
	オーストラリア (オセアニア)	30	14	588	4,100.0
	その他アジア	177	304	2,050	574.3
	その他	22	39	54	38.5

※所在地

- ・北海道さっぽろ「食と観光」情報館  
札幌市北区北6条西4丁目 JR札幌駅西コンコース
- ・北海道さっぽろ観光案内所  
北海道さっぽろ「食と観光」情報館内

### 3 気象概況

(札幌管区気象台発表の数値を基礎に集計)

年	気温(°C)			日照時間 (時間)	降水量 (mm)	降雪量 (cm)	寒暖日数 <sup>1)</sup>			
	平均	最高	最低				真夏日	夏日	冬日	真冬日
平 年 <sup>2)</sup>	9.2	-	-	1,718.0	1,146.1	479	8.6	54.6	121.8	43.6
10年平均 <sup>3)</sup>	9.7	33.9	-12.4	1,840.2	1,158.7	433	12.0	64.0	114.7	43.7
2013年	9.2	33.1	-12.2	1,647.9	1,347.0	524	9	69	116	55
2014年	9.3	33.7	-14.3	1,912.7	1,203.5	519	12	70	126	57
2015年	10.0	34.5	-10.1	1,813.0	1,274.5	355	6	57	103	20
2016年	9.3	31.9	-10.9	1,818.5	1,360.0	519	11	64	127	53
2017年	9.1	34.9	-12.8	1,819.9	1,158.0	435	7	60	127	51
2018年	9.5	33.9	-12.7	1,741.6	1,282.0	425	8	50	115	47
2019年	9.8	34.2	-13.1	1,987.7	814.0	309	18	62	124	45
2020年	10.0	34.3	-14.9	1,764.3	905.0	398	12	69	102	34
2021年	10.2	35.1	-12.6	2,049.0	1,089.0	380	27	68	101	42
2022年	10.2	32.9	-10.4	1,847.8	1,154.0	465	10	71	106	33
2022年1月	-3.2	2.8	-10.4	85	170.0	182	0	0	31	15
2月	-2.2	8	-9.4	120.7	112.0	141	0	0	28	8
3月	2.6	13.1	-3.5	131.9	54.5	34	0	0	18	0
4月	9.1	23.2	-0.9	243.0	15.0	1	0	0	2	0
5月	14.9	27.9	5.3	224.1	66.5	0	0	5	0	0
6月	16.8	30.6	7.9	173.2	71.0	0	1	4	0	0
7月	23.1	32.9	16.9	179.4	63.0	0	7	22	0	0
8月	22.7	30.5	16.4	152.6	233.0	0	1	27	0	0
9月	19.8	30	8.6	196.1	87.5	0	1	12	0	0
10月	12.6	29.7	0.8	164	80.0	0	0	1	0	0
11月	7.1	17.1	-4	96.7	82.5	4	0	0	1	0
12月	-1.4	7.7	-9.3	81.1	119.0	103	0	0	26	10

1) 真夏日とは最高気温が 30.0°C 以上の日、夏日とは最高気温が 25.0°C 以上の日、冬日とは最低気温が 0.0°C 未満の日、真冬日とは最高気温が 0.0°C 未満の日をいう。

2) 1991 年から 2020 年までの 30 年間の平均値。

3) 2013 年から 2022 年までの 10 年間の平均値。

#### 4 札幌観光のあゆみ

年 度	沿 革
大正 11(1922)年度	市制施行。
昭和 2(1927)年度	公会堂として豊平館新館完成。
6(1931)年度	大倉山シャンツェ竣工。
11(1936)年度	札幌観光協会設立。
12(1937)年度	札幌－東京間定期航空開始。
21(1946)年度	定山溪観光協会設立。
24(1949)年度	第 1 回さっぽろ雪まつり開催。
26(1951)年度	円山動物園開園。
28(1953)年度	札幌－千歳間（国道 36 号線）弾丸道路舗装完成。
29(1954)年度	第 1 回さっぽろ夏まつり、第 1 回狸まつり開催。
32(1957)年度	テレビ塔完成。藻岩山観光自動車道完成。
33(1958)年度	もいわ山ロープウェイ営業開始。豊平館、中島公園内に移築。
34(1959)年度	第 1 回さっぽろライラックまつり開催。ポートランド市と姉妹都市提携調印。羊ヶ丘展望台開設。さっぽろ夏まつりのビアガーデンを初めて開催。
35(1960)年度	市民の投票により札幌の花（スズラン）、木（ライラック）、鳥（カッコウ）を決定。
38(1963)年度	第 1 回さっぽろ菊まつり開催。
40(1965)年度	第 1 回定山溪かっぱ祭り開催。第 1 回すすきの祭り開催。
45(1970)年度	時計台が重要文化財に指定される。90m級大倉山ジャンプ競技場完成。
46(1971)年度	第 11 回冬季オリンピック大会開催。北海道開拓記念館オープン。
47(1972)年度	政令指定都市へ移行し、7 区役所開設。ミュンヘン市と姉妹都市提携調印。豊平峡ダム完成。
48(1973)年度	札幌市資料館オープン。札幌観光協会社団法人化。
53(1978)年度	「札幌の観光（観光白書）」発行開始。「カッコウの窓口」開設。すすきの観光協会設立。緑のセンター開設。
54(1979)年度	25 年ぶりに豊平川にサケ遡上。冬のスポーツ博物館オープン（～平成 11 年 12 月）。
55(1980)年度	瀋陽市と友好都市提携調印。本市の観光キャッチフレーズ「好きです。Sapporo」がロゴマークとともに決定。
56(1981)年度	青少年科学館オープン。第 1 回さっぽろホワイトイルミネーション開催。
58(1983)年度	北海道開拓の村オープン。百合が原公園開園。
59(1984)年度	第 1 回札幌国際見本市開催。豊平川さけ科学館オープン。
60(1985)年度	第 1 回アジア冬季競技大会開催。「国際観光モデル地区」の指定を受ける。
61(1986)年度	'86 さっぽろ花と緑の博覧会開催。札幌芸術の森一部オープン。
62(1987)年度	第 1 回さっぽろ国際フェスティバル開催。サッポロビール博物館オープン。
平成元(1989)年度	「さっぽろ雪まつり」の中島会場を第 4 会場として設置。定山溪ダム完成。はまなす国体開催。円山動物園に「タスマニア館」（現カンガルー館）オープン。厚別・手稲区の誕生により、9 区体制へ移行。
2(1990)年度	ノボシビルスク市と姉妹都市提携調印。PMF（パシフィック・ミュージック・フェスティバル）初開催。「観光基本計画」策定。ユニバーシアード冬季大会開催。定山溪に「メルヘンかっぱ像」20 体設置。

年 度	沿 革
3 (1991) 年度	第 1 回定山溪もみじ大茶会開催。
4 (1992) 年度	政令指定都市移行 20 周年記念事業メモリアルコンサート「さっぽろの歌」開催。定山溪観光協会社団法人化。観光客誘致キャンペーン「さっぽろの夕べ」(～平成 15 年度) 初開催。第 1 回 YOSAKOI ソーラン祭り開催。
5 (1993) 年度	大通公園(8-9 丁目)連続化。第 1 回さっぽろふれあいフェスタ開催。すすきの観光協会社団法人化。
6 (1994) 年度	「国際会議観光都市」の認定を受ける。リンケージ・アップフェスティバル初開催。阪神淡路大震災のため「さっぽろ雪まつり」の花火大会などを自粛。
7 (1995) 年度	円山動物園にキッドランドと熱帯鳥類館オープン。サッポロさとらんど一部オープン。「おおば比呂司記念室」札幌市資料館内にオープン。YOSAKOI ソーラン祭り普及振興会設立。札幌市観光産業経済効果調査結果発表。
8 (1996) 年度	「さっぽろリンクルバス」登場。「石山緑地」オープン。定山溪温泉「健康保養地」宣言。さっぽろホワイトイルミネーション「日本建築美術工芸協会賞 特別賞」受賞。青少年科学館リニューアルオープン。
9 (1997) 年度	下水道科学館、札幌コミュニティドーム(愛称・つどーむ)、札幌コンサートホール「Kitara」オープン。道央三温泉協議会設立。札幌市営観光バスを廃止。清田区の誕生により 10 区体制へ移行。
10 (1998) 年度	YOSAKOI ソーラン祭り組織委員会設立。円山動物園「動物センター」、渡辺淳一文学館、定山溪自然の村、モエレ沼公園オープン。さっぽろ夏まつりビアガーデンに地ビール登場。北海道国際航空(エア・ドゥ)就航。
11 (1999) 年度	さっぽろ羊ヶ丘展望台「羊ヶ丘ウエディングパレス」、北海道立総合体育センター(愛称・きたえる)オープン。
12 (2000) 年度	大倉山ジャンプ競技場リニューアルオープン。札幌ウィンタースポーツミュージアムオープン。
13 (2001) 年度	札幌ドーム「Hiroba」オープン。
14 (2002) 年度	2002FIFA ワールドカップ開催(札幌ドームで 3 試合開催)。ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 開催。札幌駅南口に JR タワーオープン(平成 15 年 3 月)。札幌コンベンションセンター竣工。
15 (2003) 年度	札幌コンベンションセンターオープン。
16 (2004) 年度	さっぽろ赤レンガカフェ(～平成 19 年度)、さっぽろら～めん共和国、千歳鶴ミュージアム・アネックスオープン。サッポロビール博物館リニューアルオープン。「ようこそさっぽろ」のホームページ開設。
17 (2005) 年度	さっぽろライラックまつりで「ライラックワインガーデン」開催。第 1 回藻岩山の日。モエレ沼公園グランドオープン。定山源泉公園オープン。サッポロさとらんどがさっぽろ雪まつりの第 2 会場に。
18 (2006) 年度	ノリアオープン。さっぽろスイーツのコンペティションスタート。藻岩山にて、BAR THE ICE 開催。FIS ノルディックスキー世界選手権札幌大会開催。北海道さっぽろ「食と観光」情報館オープン。
19 (2007) 年度	平岡公園の梅林ライトアップ事業実施(～平成 22 年度)。「SAPPORO CITY JAZZ」初開催。観光文化情報ステーションオープン。さっぽろ雪まつり大通会場にスケートリンク設置。
20 (2008) 年度	北海道洞爺湖サミット開催。さっぽろオータムフェスト初開催。観光立国の推進体制強化を目的に観光庁発足。つどーむがさっぽろ雪まつり第 2 会場に。

年 度	沿 革
21(2009)年度	さっぽろ広域観光圏認定。中国人個人観光客への査証発給開始。新千歳空港国際線旅客ターミナルオープン。
22(2010)年度	東日本大震災発生。大田（テジョン）広域市と姉妹都市提携調印。札幌MICE総合戦略策定。札幌駅前通地下歩行空間開通。札幌ウィンタースポーツミュージアムリニューアルオープン。羽田空港の国際線拡大、国際定期便運行開始。A-netが丘珠空港から撤退。HACの再編が行われる。劇団四季劇場オープン。大通ビッセオープン。
23(2011)年度	道東道の夕張～占冠間が開通し十勝圏へのアクセスが向上、藻岩山展望台・ロープウェイがリニューアルオープン、札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート認定、新千歳空港にピーチ・アビエーションが就航、創成川公園オープン、菊まつりのメイン会場を札幌駅前通地下歩行空間へ変更、札幌モーターショー2012開催、第1回真駒内花火大会開催
24(2012)年度	ミシュランガイド北海道2012版発売、新千歳空港にジェットスター、エアアジアが就航、新千歳空港とタイ、ハワイの直行便が就航、「札幌いんふお」リリース、どうぎんカーリングスタジアムオープン、北海道日本ハムファイターズのパレードが開催、円山動物園アジアゾーンオープン、円山動物園に双子の白くまが生まれる
25(2013)年度	訪日外客数が初めて1,000万人を突破、新千歳空港にティーウェイ航空が就航、丘珠空港に初のジェット機発着、札幌市内外国人宿泊者数が100万人を突破し過去最多、札幌のプロモーションとしてタイでエアポート・トレインのラッピングを実施
26(2014)年度	訪日外客数が1,300万人を突破、札幌市内外国人宿泊者数が140万人を突破し過去最多、道庁赤れんが庁舎前の北3条広場にてフラワーカーペットを開催、シンガポール市内を走行するバスに初音ミクを起用したラッピング広告を実施
27(2015)年度	訪日外客数が初めて、2,000万人を突破、札幌市内外国人宿泊者数が190万人を突破し過去最多、さっぽろ雪まつりつどーむ会場及びさっぽろオータムフェストの開催期間を7日間延長、プレミアム付き旅行券の発行、Sapporo City Wi-Fiの開設、「日本新三大夜景都市」に長崎市・神戸市とともに札幌市が認定
28(2016)年度	札幌市内外国人宿泊者数が200万人を突破し過去最多、8月に3つの台風が北海道に上陸、新千歳空港と韓国・中国・シンガポールの直行便が就航、ホワイトイルミネーションの会場を大通8丁目まで延長、大雪による影響で12月の新千歳空港の欠航便数が過去最多、サッポロビール博物館リニューアルオープン
29(2017)年度	来札観光客数が過去最多となる1,500万人を突破し、札幌市内外国人宿泊者数も過去最多となる250万人を突破、ミシュランガイド北海道2017版発売、国道274号（日勝峠）の通行止めが10月に解除、台湾高雄市と観光交流に関する覚書を締結、さっぽろホワイトイルミネーションが日本三大イルミネーションに認定
30(2018)年度	6月に住宅宿泊事業法施行により民泊制度が開始、9月に北海道胆振東部地震が発生、「日本新三大夜景都市」に再認定



年 度	沿 革
令和元(2019)年度	「ラグビーワールドカップ2019™日本大会」の札幌開催。日韓関係の冷え込みや新型コロナウイルス感染症の全世界的な拡大により、来札観光客数が5年ぶりに減少し、外国人宿泊者数も8年ぶりの減少。
2(2020)年度	新型コロナウイルス感染症の全世界的な感染拡大により、国内外の旅行需要が停滞した結果、来札観光客数、外国人宿泊者数は調査開始以来最少を記録。
3(2021)年度	新型コロナウイルス感染症の全世界的な感染拡大により、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が1年延期となって開催され、札幌では、市内中心部でマラソン・競歩、札幌ドームでサッカーを開催。夜景サミット2022を札幌で開催し、「日本新三大夜景都市」、「日本三大イルミネーション」に再認定
4(2022)年度	ライラックまつりや雪まつりなど、各種イベントの会場開催が再開。 6月には外国人の団体旅行など観光目的の入国について受入を再開したほか、10月には外国人の個人旅行が解禁されるなど、新型コロナウイルス感染症に伴う入国制限が緩和された。

## 5 令和4年度イベントカレンダー ※中止となったイベントは例年の内容や計画時の内容を記載

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番 011)
4月	第36回定山溪温泉溪流鯉のぼり	4月1日(金)～ 5月15日(日)	定山溪の溪流に約400匹の鯉のぼりを掲揚する定山溪温泉の春の風物詩。	定山溪豊平川 上空ほか	定山溪観光協会 598-2012
5月	平岡公園梅まつり 2022	中止	梅の名所として有名な平岡公園で、梅の開花時期に合わせて開催されます。梅にちなんだ商品が多数販売される臨時売店などが出店されます。	平岡公園梅林	平岡公園管理事務所 881-7924
	札幌ラーメンショー 2022	中止	全国のラーメン有名店が出店するイベント。	大通公園(西8丁目)	実行委員会 090-3893-3924
	第64回さっぽろライラックまつり	大通会場: 5月18日(水)～ 29日(日) 川下会場: 5月28日(土)～ 29日(日)	ライラック苗木プレゼント、記念植樹、茶屋、ライラックカフェテラス、吹奏楽祭など、札幌の木ライラックが満開の大通公園で開催する春のイベント	大通公園 川下公園	実行委員会 281-6400
	第45回北海道を歩こう	5月22日(日)	札幌市南区真駒内中学校からスタートするウォーキングイベント。支笏湖コース33km、真駒内カントリークラブコース10kmコースの2コースが楽しめる。	真駒内中学校	札幌市スポーツ協会 530-5562
	もいわ山の日	5月28日(土)～ 31日(火)	標高531mにちなみ、5月31日からの4日間、無料周遊バスや記念登山など多彩なイベントを開催します。	藻岩山	札幌もいわ山ロープウェイ 561-8177
6月	JOZANKEI NATURE LUMINARIE	6月1日(水)～ 10月23日(日)	定山溪の自然を活かしたライトアップイベント。繊細で美しい灯りが皆様をお出迎えします。6～8月は19時～21時、9～10月は18時～21時に毎日ご覧いただけます。(定山溪温泉宿泊者限定)	定山溪二見公園	定山溪観光協会 598-2012
	第31回YOSAKOIソーラン祭り	6月8日(水)～ 12日(日)	自由で独創的な激しいリズムにのって約200チーム、約2万人が大通公園を中心に市内各会場で演舞します。	大通公園ほか	組織委員会 231-4351
	北海道神宮例祭(札幌まつり)	6月14日(火)～ 16日(木)	御輿、山車、露店など、昔ながらのお祭り。「郷土の日」を実感する通称「札幌まつり」です。	北海道神宮・札幌市内	北海道神宮 611-0261
	サッポロフラワーカーペット 2022	6月24日(金)～ 26日(日)	札幌市北3条広場において、花びらや茎などを利用して、一般参加者とともに色鮮やかなフラワーカーペットを制作します。	札幌市北3条広場	札幌駅前通まちづくり会社 211-6406
	花フェスタ 2022 札幌	6月25日(土)～ 7月3日(日)	農業高校生のガーデニングコンテストやパピオンでのラン展示、花モニュメントなどで初夏の札幌の街を美しく彩ります。	大通公園	運営事務局 241-2314
7月	北海道真駒内花火大会	7月9日(土)	22,000発以上の花火と照明・炎を、音楽とシンクロさせた花火大会。北海道内を中心とした人気店が多数出店します。	真駒内セキスイハイムスタジアム	実行委員会 841-8166
	四番街まつり 2022	7月10日(日)	札幌駅前通スクランブル交差点での「ステージパフォーマンス」、中央分離帯での縁日など、四番街商店街でゆったり楽しめるお祭りイベント。	札幌駅前通(南大通～南4条歩行者天国内)	札幌四番街商店街振興組合事務局 231-5475

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番 011)
7月	PMF (パシフィック・ミュージック・フェスティバル) 2022	7月16日(土)～8月2日(火)	若手音楽家を育成するとともに、音楽教育を通じて音楽文化の普及・発展をめざす国際教育音楽祭。ピクニックコンサートでは野外でクラシックを楽しめます。	コンサートホール Kitara、芸術の森ほか	組織委員会 242-2211
	SAPPORO CITY JAZZ 2022	7月16日(土)～8月28日(日)	市内各所でのプロ・アマのライブなど気軽にジャズに親しめる様々なイベントを開催します。	芸術の森野外ステージ、大通公園2丁目など	実行委員会 592-4125
	カルチャーナイト 2022	7月22日(金)	札幌市内の公共・文化施設、企業施設の夜間開放とYouTube 動画配信。参加施設・団体は、それぞれの専門分野や特色を生かしたプログラムを展開し、参加者に地域文化を楽しんでもらいます。	—	実行委員会 261-8633
	第69回さっぽろ夏まつり	7月22日(金)～8月17日(水)	国内最大級のビアガーデンや北海盆踊りなど、札幌の夏が楽しめる様々なイベントを実施。	大通公園	実行委員会 281-6400
	第69回狸まつり	7月22日(金)～8月17日(水)	さっぽろ夏まつりに併せて行われる、歴史ある狸小路商店街の夏まつり。まつり期間中は、アーケードが装飾されます。	狸小路商店街	商店街振興組合 241-5125
	2022 道新・UHB 花火大会	7月29日(金)	スターマイン、打ち上げ花火など約4,000発を打ち上げる花火大会。	豊平川南大橋～幌平橋間	北海道新聞社事業センター 210-5733
	さっぽろ八月祭 2022	7月29日(金)～30日(土)	札幌駅前通地区の新しいお祭り。盆踊りや餅まき、縁日などのイベントが盛りだくさん。	札幌市北3条広場	札幌駅前通まちづくり株式会社 211-6406
	札幌演劇シーズン 2022-夏	7月30日(土)～8月20日(土)	札幌で過去に上演され高い評価を獲得した、いわば「面白さ保証付き」の作品を集め、連日公演。初めて演劇を見る方にもお勧め。	市内劇場	実行委員会 221-2073
8月	第19回札幌市長杯荒井山ジュニアサマージャンプ大会	8月2日(火)	小中学生によるサマージャンプ競技を観戦することができます。	荒井山ジャンプ場	札幌スキー連盟 221-1661
	第58回すすきの祭り	8月4日(木)～6日(土)	すすきの屋台、花魁道中など、すすきのが一大イベント会場に。綺麗な花魁は必見です。	すすきの地区	すすきの観光協会 518-2005
	第40回札幌市長杯宮の森サマージャンプ大会	8月5日(金)	国内のトップ選手が集うノルディックスキージャンプ競技の大会。冬だけでなく夏でもジャンプ競技を観戦することができます。	宮の森ジャンプ競技場	札幌スキー連盟 221-1661
	第23回札幌市長杯大倉山サマージャンプ大会	8月6日(土)	国内のトップ選手が集うノルディックスキージャンプ競技の大会。冬だけでなく夏でもジャンプ競技を観戦することができます。	大倉山ジャンプ競技場	札幌スキー連盟 221-1661
	北海道マラソン 2022	8月28日(日)	国内外の招待選手を含めた総勢1万人を超えるランナーが札幌市内各地を激走します。夏季では国内最大級のマラソン大会であり、多くの一般ランナーが参加する大イベントです。	大通公園発着	北海道マラソン大会事務局 261-6970
9月	創成川公園サンキューフェスティバル	9月1日(金)～3日(日)	創成川周辺の個性的な飲食店や企業が出店します。	創成川公園狸二条広場	狸二条広場運営協議会事務局(札幌大通まちづくり株式会社) 211-1185

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番 011)
9月	さっぽろオータムフェスト 2022	9月9日(金) ～10月1日(土)	北海道・札幌を代表する食・グルメを中心に、道内各地から旬の食素材、ご当地グルメを一同に取り揃えます。200万人以上が訪れる一大イベントです。	大通公園	実行委員会 281-6400
	モエレ沼芸術花火 2022	9月3日(土)	平成24年に始まった花火大会。花火と音楽のコラボレーションが見どころです。	モエレ沼公園	事務局 375-7271
10月	オータムビヤフェスト 2022 in サッポロファクトリー	中止	「ビールのまち さっぽろプロジェクト」のシンボルイベントとして、開拓使麦酒醸造所跡地のサッポロファクトリーを会場に開催します。ビールに合う食と文化、そして美味しいビールを楽しむ3日間。秋のさっぽろのビールの祭典です。	サッポロファクトリー	実行委員会 252-8240
	第47回札幌マラソン大会	10月2日(日)	ハーフマラソン、10km、車イス5km、ファンペア3km、2kmなど、多彩な種目で気軽に楽しむことができます。	真駒内セキスイハイムスタジアム周辺	札幌市スポーツ協会 530-5562
	チャイナフェスティバル 2022 札幌	10月8日(土) ～9日(日)	日中国交正常化50周年を記念し、中華料理店の出店や、中国文化に触れられる様々なステージイベント等を実施します。	札幌市北3条広場(アカブラ)	実行委員会 080-4679-0699
	No Maps 2022	10月19日(水) ～23日(日)	ビジネス・文化・エンタメ・生活スタイル・コミュニティなど、多様な切り口から多数の無料セッションを展開します。	—	実行委員会 812-2000
	第17回札幌国際短編映画祭	10月7日(金) ～10日(月)	世界中から作品が集結する国内最大級の国際短編映画祭です。1プログラム(5～8本の短編映画)を90分で観られる他、短編映画のマーケットやセミナーなども開催します。	サツゲキ	実行委員会 817-8924
11月	2022 さっぽろ菊まつり	11月2日(水) ～4日(金)	大輪や懸崖など、北海道内の菊愛好家の自慢の力作が大々的に展示されます。	札幌駅前通地下広場、さっぽろ地下街オーロラタウン(オーロラスクエア)	実行委員会 281-6400
	さっぽろアートステージ 2022	11月1日(火) ～30日(水)	札幌市の芸術文化月間と位置付け、美術作品の展示、演劇、ストリートライブ、小中高校生の音楽祭等、文化的事業を集中的に行います。	市内各所	実行委員会 281-7117
	第21回ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo	11月22日(火) ～12月25日(日)	姉妹都市ミュンヘンのクリスマス市を大通公園に再現します。異国情緒豊かで、本場ドイツのワインやビール、ソーセージなど特産品が味わえます。	大通公園西2丁目	実行委員会 281-6400
	第42回さっぽろホワイトイルミネーション	大通公園： 11月22日(火) ～12月25日(日) 札幌駅前通： 11月22日(火) ～2023年2月11日(土) 札幌駅南口、札幌市北3条広場(アカブラ)、南1条通： 11月22日(火) ～2023年3月14日(火)	メインオブジェ、立木装飾など、幻想的なイルミネーションが、大通公園、札幌駅前通、札幌駅南口、札幌市北3条広場(アカブラ)、南1条通を鮮やかに彩ります。	大通公園、札幌駅前通、札幌駅南口、札幌市北3条広場(アカブラ)、南1条通	実行委員会 281-6400

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番 011)
12月	SAPPORO CITY JAZZ (サッポロ・シティ・ジャズ) 2022	12月2日(金) ～7日(水)	プロミュージシャンによる本格的なジャズの演奏を飲食とともにお楽しみいただける「シアタージャズライブ」などのコンサートを開催します。	札幌市民交流プラザ	実行委員会 592-4125
1月	定山溪雪三舞 (ゆきざんまい)	中止	チューブすべりやスノーラフティングなど、気軽に体験できる雪遊びや、アイスバーやバーベキューなど、北海道らしい温かい食を野外で楽しむイベントです。イベントを楽しんだ後の温泉もお勧めです。	三笠緑地	定山溪観光協会 598-2012
	札幌演劇シーズン 2023-冬	1月21日(土) ～2月18日(土)	札幌で過去に上演され高い評価を獲得した、いわば「面白さ保証付き」の作品を集め、1か月間、連日公演を行います。初めて演劇を見る方にもお勧めです。	市内劇場	実行委員会 221-2073
	定山溪温泉雪灯路 2023	1月28日(土) ～2月4日(土)	定山溪神社を舞台に、スノーキャンドルによる幻想的で温かな灯かりと、定山溪ネイチャー・ルミナリエの冬版の「祈りの森」で、雪の夜を演出します。	定山溪神社	定山溪観光協会 598-2012
2月	スマイルリンクさっぽろ	2月3日(金) ～12日(日)	市中心部の札幌市北3条広場(アカプラ)にスケートリンクが期間限定で開設。誰でも気軽にスケート体験ができます。夜にはホワイトイルミネーションとコラボレーションした幻想的な空間を楽しむことができます。	札幌市北3条広場(アカプラ)	実行委員会 214-5242
	第73回さっぽろ雪まつり	2月4日(土) ～2月11日(土)	今や世界的にも有名になっている、雪国最大のイベント。大小合わせて約200基の雪氷像が、大通公園やすすきのの会場で堪能できます。雪で出来ているとは思えない精巧な大雪像は、高さ15メートルにも及びます。	大通公園・すすきの	実行委員会 281-6400
	第43回札幌国際スキーマラソン	2月5日(日)	スキーマラソンから歩くスキーまで、様々な種目があり、世代を問わず参加できる大会です。	白旗山競技場	札幌市スポーツ協会 530-5562

本書は、ホームページ「札幌の観光行政」内の「観光統計データ」  
(<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>)  
で公開されます。

---

令和5年度版 **札幌の観光**  
令和5年10月発行

市政等資料番号
---------

01-H02-23-2000
----------------

編集・発行 札幌市経済観光局観光・MICE 推進部観光・MICE 推進課  
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目  
TEL (011) 211-2376

---



